

取扱説明書

保証書付き
(裏表紙に付いています)

AQUA

全自動電気洗濯機 家庭用 品番 AQW-VX10A



このたびは、全自動電気洗濯機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

ご使用の前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。

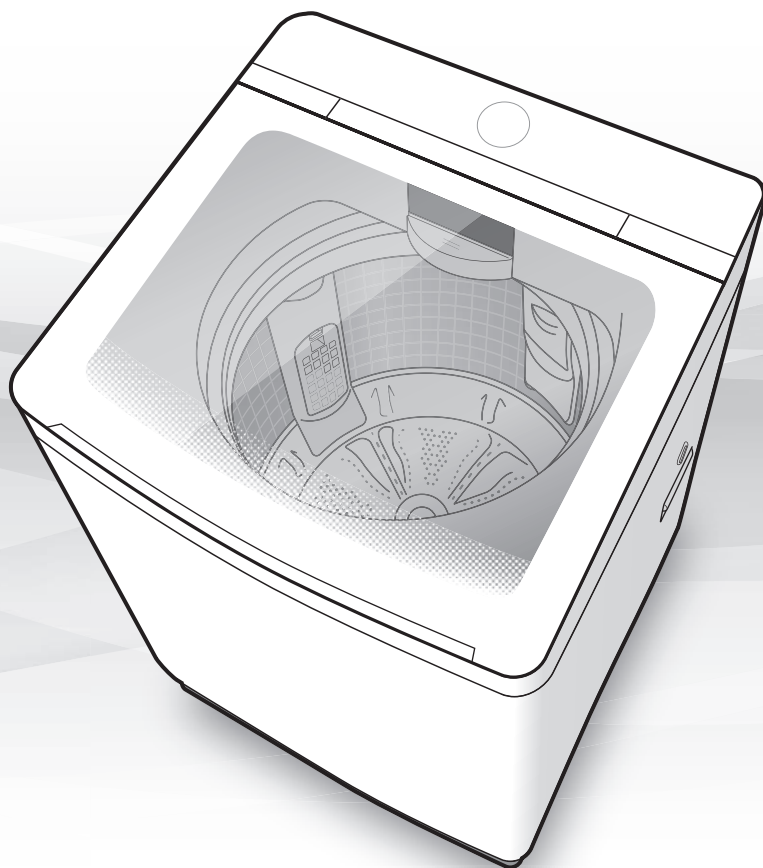
お読みになった後は、据付説明書、かんたんガイド、余った付属品などと一緒に大切に保管してください。

上手に使って上手に節電

使いかたを
動画で確認



URL <https://aqua-has.com/cp/laundry/prette-howto>



ご愛用者登録の
お願い

下記のURLより愛用者登録とアンケートのご記入をお願いいたします。
<https://aqua-has.com/support/reg/>



もくじ

ご使用の前に

環境に配慮した使いかた	3
長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について	3
安全上のご注意 (必ずお守りください)	4
各部のなまえ／付属品	7
操作パネル部のはたらき	8
洗濯の前に	10
洗濯の流れと機能 (やさらか脱水 ほぐし仕上げ お手入れ(カビケア／槽乾燥) 槽洗浄お知らせ)	12
ふたロック／チャイルドロック	15
超音波洗浄機 らくらくSONIC で部分洗いする	16
洗剤・柔軟剤の使いかた《自動投入》	18
洗剤・柔軟剤の使いかた《手動投入》 (予約時の洗剤類の入れかた)	20
洗剤類の使用量(自動投入／手動投入)【目安】	22
コースの選びかた	24
コース内容と所要時間【目安】	26

使いかた

洗濯する (標準 おいそぎ つけおき 2度洗い ジェルボール シワ低減)	28
自分流の運転内容を記憶させる (自分流)	29
デリケートな衣類を洗濯する (おしゃれ着)	30
毛布・ふとんを洗濯する (ふとん・毛布)	32
らくらくSONICで部分洗いした衣類を手早く洗いたい (SONIC速洗)	34
柔軟剤の香りをしっかりつけたい (お好み柔軟剤)	35
風乾燥をする	36
コースの運転内容を変更する【お好み設定】	38
風呂水を使って洗濯する	40
予約運転をする	42

必要なとき

こんなとき ■自動投入に使う液体洗剤・柔軟剤の種類を変えたい ■運転途中に運転内容を変更したい ■終了ブザー音を消したい ■自動設定水量を調節したい ■洗いの水流を強くしたい(強水流) ■脱水が弱いと感じる(脱水時間の延長) ■のりづけをしたい ■凍結のおそれがある	43
お手入れ ■本体 ■洗剤・漂白剤投入口 ■給水口 ■排水口 ■自動投入タンク・経路 ■らくらくSONIC ■洗濯・脱水槽(槽洗浄) ■糸くずフィルター ■風呂水ポンプ ■風呂水ホース	46
据え付け	51
故障かな?	59
こんな表示がでたら 修理を依頼する前に	64
別売部品	65
仕様	66
保証とアフターサービス	66
お客さまご相談窓口	67

裏表紙

環境に配慮した使いかた



- 標準コース：給水量毎分15L、水量55Lの場合で比較しています。

■風呂水を使う ➡ P40～41

風呂水を「洗い～すすぎ1」まで使用すると水道水のみに比べ、約38L節水できます。

■ためすすぎをする ➡ P27・38～39

注水すすぎに比べ、すすぎ1回につき約35L節水できます。

本製品は洗濯量に応じて水量を無段階に自動設定します。洗濯物を入れ、スタートすると布量センサーがはたらき、適切な水量を設定します。



■まとめ洗いをする

洗濯回数が減ります。

本製品は待機時消費電力(電源を「切」にした状態の電力)が、0(ゼロ)になっています。



■軽い汚れ*の場合、洗剤量を控えめにする

*軽い汚れとは、脂分をほとんど含まない汗やほこりのような汚れのことです。

■洗剤を入れすぎない

環境に配慮した使いかた

長期使用製品安全表示制度に基づく 本体表示について

〈本体への表示内容〉

経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために、電気用品安全法で義務付けられた右記の表示を本体に行っています。

〈設計上の標準使用期間とは〉

- 運転時間や温湿度など、右記の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、一般的な故障を保証するものではありません。

〈経年劣化とは〉

- 長期間にわたる使用や放置にともない生ずる劣化をいいます。
- 設置状況や環境、使用頻度が右記の条件と異なる場合、または、業務用など本来の使用目的以外でご使用された場合は、7年より短い期間で故障したり、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

【製造年】(本体に西暦4桁で表示してあります)



【設計上の標準使用期間】7年

設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

■標準的な使用条件：JIS C 9921-4による

区 分	項 目	条 件
環境条件	電 圧	100V
	周波数	50Hz-60Hz
	温 度	20℃
	湿 度	65%
	設置条件	P51～58の記載内容による標準設置
負荷条件	負 荷	標準容量
	コース	標準コース
	給水圧力	0.03～0.8MPa
	給湯・給水温度	20℃±15℃
使用時間 及び回数	1日の平均使用回数	1.5回
	1回の使用時間	標準コースの時間
	1年間の使用日数	365日
	1年間の使用回数	1.5回×365日=547.5回/年

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



警告

死亡や重傷を負うことが想定される内容です。



注意

傷害や物的損害の発生が想定される内容です。

■お守りいただく内容を次の表示で区分し、説明しています。



してはいけない
「禁止」内容です。



必ず実行していただく
「強制」内容です。

※お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。



警告

本体／洗濯・脱水槽



- 子供を洗濯・脱水槽内に入らせない
(感電・けが・おぼれる原因)
- 子供には洗濯・脱水槽をのぞかせない
本体の近くに台などを置かない
子供など不慣れなかただけで使わせない
(洗濯・脱水槽への落下によるけがの原因)
- 回転中の洗濯・脱水槽に手などを入れない
完全に止まるまでは、絶対に触らないでください。
ゆるい回転でも洗濯物が手に巻き付くことがあります。
(けがの原因)

特に子供には注意してください

チャイルドロック ➡ P15

- 分解・修理・改造は絶対にしない
(火災・感電・けが・水もれの原因)
修理はお買い上げの販売店、または当社
[修理相談窓口] ➡ P67にお問い合わせください。
- お手入れなどで、本体各部に直接水をかけない
(感電・漏電火災の原因)
- 火気を近づけない
ローソク・タバコ・蚊取り線香など
(火災・変形の原因)
- 引火物や、引火物の付着した洗濯物を
洗濯・脱水槽に入れたり近づけたり
絶対にしない
引火物：灯油・ガソリン・ベンジン・シンナー・
アルコールなど引火性のあるもの
(爆発・火災の原因)
- 本体上面に磁石など磁気を帯びたものを
近づけない
(上ぶたが開いた状態での誤動作による)
(けがの原因)



- 動かない・煙が出た・変な臭いや音がするなどの異常を感じたら、すぐに電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店に点検・修理を依頼する
(感電・漏電・ショートによる火災の原因)

電源プラグ・コード



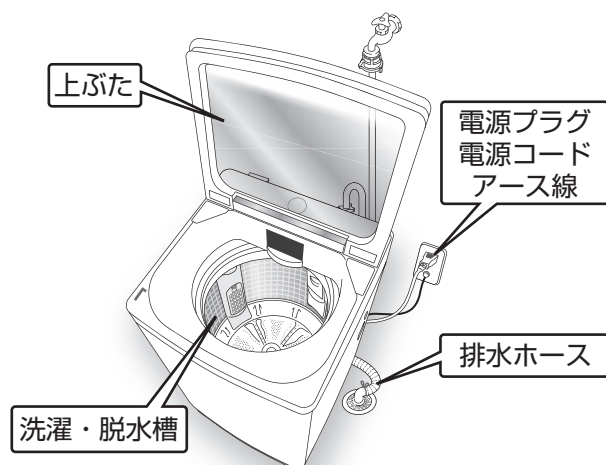
- 電源プラグや電源コードが傷んでいるときや、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない
(感電・ショート・発火の原因)
- 傷付け・加工・破損・無理な曲げ・たばねる・引っ張る・ねじる・重いものをのせる・はさみ込むなどしない
(破損による火災・感電の原因)
- めれた手で抜き差ししない
(感電の原因)
- 延長コードは使用しない
(火災・感電の原因)
- テーブルタップによるタコ足配線はしない
(火災・感電の原因)
- 定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う
電源プラグは根元まで確実に差し込む
(火災・感電の原因)
- 定期的に電源プラグのほこりなどを乾いた布で拭き取る
(ほこりがたまると湿気などで絶縁不良となり、火災の原因)
- 電源プラグをコンセントから抜くときは、電源コードを持たず電源プラグを持って抜く
(感電・ショート・発火の原因)
- お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜く
(感電・けがの原因)
- 長期間使わないときは、電源プラグをコンセントから必ず抜く
(絶縁劣化による感電・漏電火災の原因)



風呂水



- 風呂水ホースで灯油・ガソリンなど水以外のものを吸い込まない
(爆発・火災の原因)



警告

据え付け



- 浴室などの湿気の多い場所や風雨にさらされる場所には据え付けない
(感電・漏電火災の原因)



- アースを確実に取り付ける
(故障・漏電による感電の原因)
アース工事は、必ずお買い上げの販売店または電気工事店にご依頼ください。工事費は本体価格には含まれません。



- 底部から手足が入る場合は、付属の底カバーを取り付ける
(回転部などで手足のけがや感電の原因)

らくらくSONIC



- ペースメーカーなど体内に機器を装着されているかたは使用しない
(医療機器の誤作動の原因)
- 超音波作動中はホーンに手を触れない
(けがの原因)

らくらくSONIC



- 金属製のものに使用しない
(けがの原因)

上ぶた



- ロックしている上ぶたを無理に開けない
(上ぶた・ロック機構の破損、けがの原因)
- 上ぶた(ガラス面)に物を落としたり、衝撃を加えたりしない
上ぶた(ガラス面)の上に乗ったり、物を置いたりしない
(破損(割れ・傷・ひび)によるけがの原因)
万一、ガラスが破損した場合は使用を中止し、すぐにお買い上げの販売店に修理を依頼してください。
- 本体に手を置いたまま、上ぶたを開閉しない
(手や指をはさむことによるけがの原因)

注意

据え付け



- 直射日光のあたる場所には据え付けない
(プラスチック部品の変色・変形の原因)
- 冬期に凍結のおそれのある場所には据え付けない
- 平らでない床・弱い床・タイルなどのすべりやすい床の上には据え付けない
振動や騒音が大きくなります。床が弱いときは、お買い上げの販売店にご相談ください。
- ブロック・レンガ・角材やキャスター付きの台の上などの不安定な場所には据え付けない
(振動や騒音、本体が倒れる原因)

据え付け



- 高い置台の上には据え付けない
(振動による本体の落下により、けが、本体・壁・床の破損、水もれなどの原因)



- 排水ホースの付け換え時には、必ず手袋をする
(けがの原因)

本体



- 運転中、本体の下に手足を入れない
(けがの原因)

安全上のご注意 (つづき)

必ずお守りください

⚠ 注 意

給 水



- 50℃以上のお湯は使わない
給湯器とつながない
(プラスチック部品の変形・傷みによる感電・
漏電・水もれの原因)
- さび・砂鉄の含まれる水は使わない
(井戸水・さびた給水管などの使用は)
水もれ・給水異常・故障の原因

運転前後

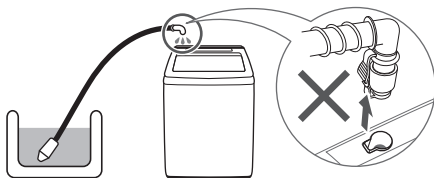


- 運転前は水栓を開き、水もれがないか
確認する
(水もれの原因)
- 運転終了後は、水栓を必ず閉じる
(水もれの原因)

風呂水



- 風呂水は、本体が浴槽の水面より
低い場所では使わない
(サイフォン現象により、水が出続ける原因)
- 風呂水ポンプを浴槽に入れたまま
給水つぎ手をはずさない
(サイフォン現象により、水があふれ出し
床をぬらす原因)



洗濯物



- 防水性のマット・シートや衣類、
足拭きマットなどの固くて厚いもの、
水を通しにくい繊維製品は、
洗い・すすぎ・脱水・風乾燥をしない
(洗濯物の飛び出し、異常振動によるけが、
本体・壁・床などの破損、衣類の損傷、
水もれ被害などの原因)

例

足拭きマットなど固くて厚いもの、寝袋、オムツカバー、サウナスーツ、ウエットスーツ、雨ガッパ、カーペット、スキーウェア、ウインドブレーカー、自転車・バイク・自動車のカバー、防水シートなど、その他、防水性の水を通しにくいもの

■防水性衣類の確認方法

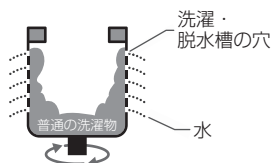
衣類に口を当て、息を吹き付けて息が通らない場合は、防水性衣類です。



脱水のご注意

■普通の洗濯物

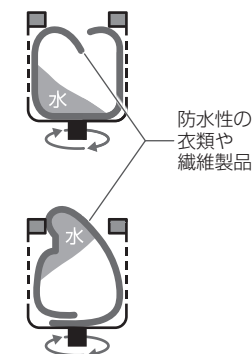
洗濯物の水は洗濯・脱水槽の穴から抜け出る



■防水性の衣類・繊維製品

洗濯・脱水槽が回転しても水が防水性の衣類や繊維製品から抜けないため、水が片寄って大振動を引き起こす

洗濯・脱水槽が高速回転しても水が防水性の衣類や繊維製品から抜けないため、水が上に移動して大振動とともに飛び出る



ご注意

- プラスチック部分に洗剤・柔軟剤・漂白剤が付いた場合は、水を含ませたやわらかい布ですぐに拭き取ってください。放置するとプラスチック部品を傷める原因になります。特に濃縮液体洗剤はプラスチック部品が割れるおそれがあります。

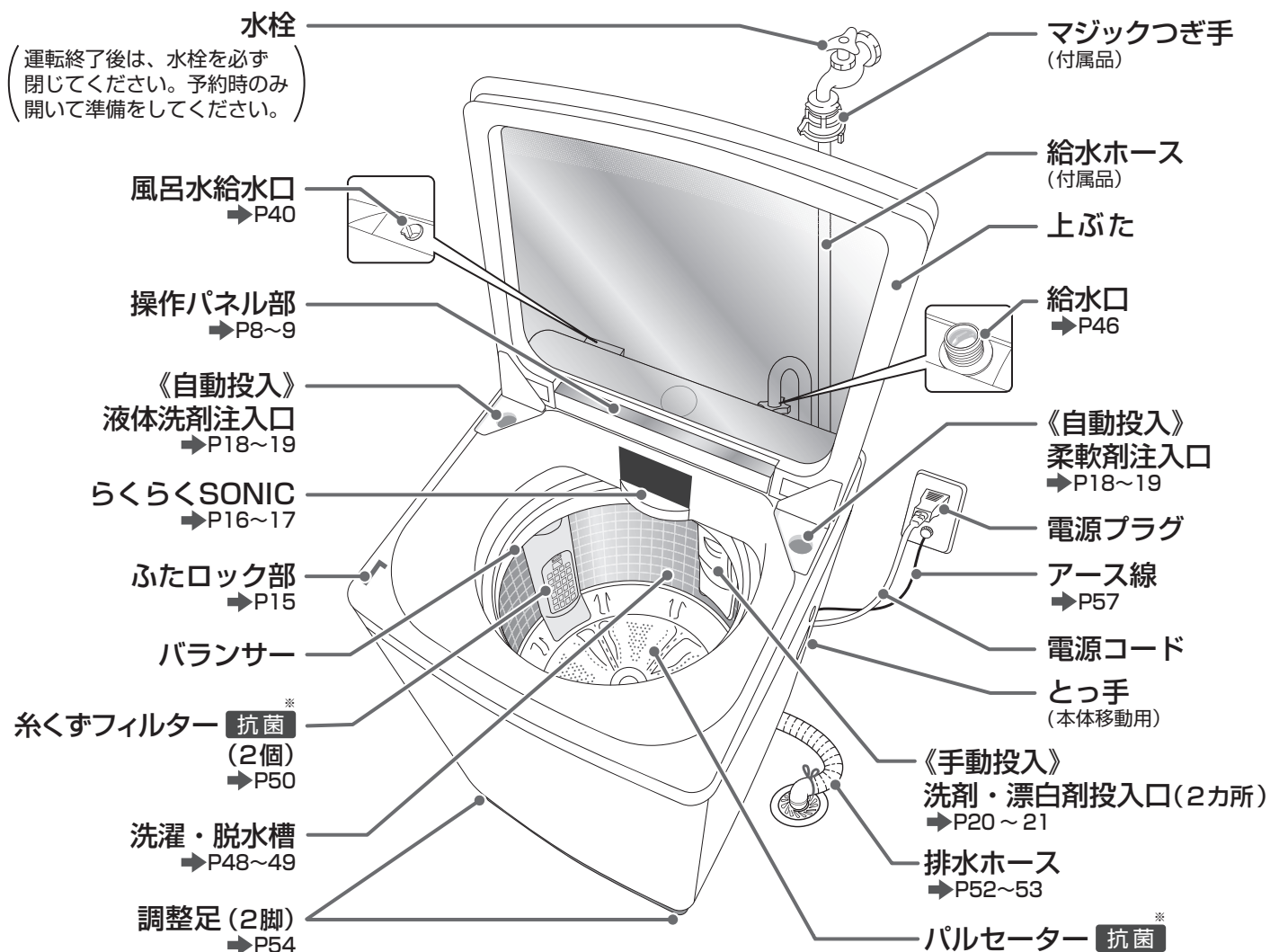
お願い

- 雷が発生したときは、電源プラグをコンセントから早めに抜いてください。落雷により故障することがあります。
- すすぎ・脱水中に上ぶたがロックされない場合や脱水中にふたロックを解除しても洗濯・脱水槽が回転している場合、「**88 88**」を表示した場合は、直ちに使用を中止し、修理を依頼してください。

洗剤や柔軟剤が
付着したら...



各部のなまえ／付属品



安全上のご注意

各部のなまえ／付属品

※ 抗菌 について

洗濯物が直接触れる、糸くずフィルター枠、パルセーターに抗菌剤入り樹脂を採用しています。

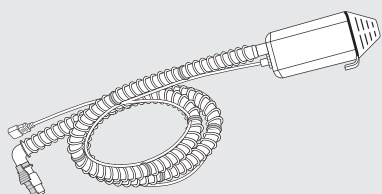
試験機関	(一財)日本食品分析センター
試験方法	JIS Z 2801 (抗菌加工製品—抗菌性試験方法・抗菌効果)
抗菌方法	抗菌剤を樹脂に練り込み
試験結果	(菌の増殖抑制率)99%以上

品番表示位置

製造番号
ラベル

製造番号は製造番号ラベルのバーコードの下に記された()から始まるアルファベットと数字です。

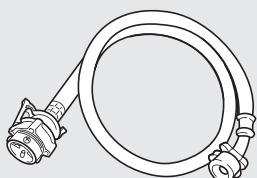
付属品



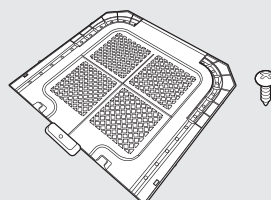
風呂水ポンプ
(1式・長さ約4m)
→P40・50



風呂水ホース掛け
(1個)
→P40



給水ホース
(マジックつぎ手付き)
(1本・長さ約80cm)
→P55~57



底カバー(1枚)
ネジ(1本)…給水ホースの袋の中に入っています。
→P52

操作パネル部のはたらき

水量・残時間・予約時間などの表示

水量・洗剤量の目安表示 布量検知 → P12

- 布量検知後、水量を約5秒間、洗剤量の目安を約5秒間表示します。

（「おしゃれ着」「ジェルボール」「ふとん・毛布」コースでは、洗剤量を表示しません。）



予約時間 → P42

- 予約中は、何時間後に運転が終了するかを表示します。

（例）2時間後に運転が終了する場合



残時間

- 運転中は、残り時間を分単位で表示します。

（例）残り34分の場合



超音波洗浄 5くらくSONIC → P16~17

- 5くらくSONIC をタッチすると点灯します。超音波作動中は点滅します。



風乾燥表示 → P36~37

- 風乾燥を設定すると点灯します。

風呂水表示 → P41・63

- 風呂水を設定すると点灯します。
- 風呂水を正しく吸水しなかった場合に点滅します。



お手入れ

- お手入れ機能を選ぶときに選んだ機能のランプが点灯します。
 - 「カビケア」「槽乾燥」→ P14
 - 「槽洗浄」→ P24~26・49
- 「槽洗浄お知らせ」→ P14
 - 「槽洗浄」が点滅して、洗濯・脱水槽をお手入れするタイミングをお知らせします。

洗い・すすぎ・脱水

- お好みの運転内容に変更するときに → P38 ~ 39
 - 「洗い」「すすぎ」「脱水」を個別に組み合わせるときに
 - 洗い時間、すすぎ回数・方法、脱水時間などの内容を変更するときに
- 「やわらか脱水」を設定するときに → P13
- 「強水流」を設定するときに → P44
- 運転中の行程ランプは点滅、残りの行程は点灯します



自動投入 洗剤／柔軟剤

- 液体洗剤／柔軟剤の自動投入を使うときに → P18 ~ 19
- 液体洗剤や柔軟剤を洗濯のたびに自動で投入します。

風乾燥

- 洗濯物の干し時間を短縮したいときに → P36~37
- 洗濯物の種類に応じて時間を選びます。



お知らせ

- ボタン操作で各種設定(終了ブザー音を消すなど)をすることができます。
こんなとき ➡ P43 ~ 45
- コースによっては、選べない設定があります。 ➡ P24 ~ 27

ふたロック解除中 ➡ P15

- 洗濯・脱水槽の回転中などに電源を切ったとき点滅します。



お知らせ表示 ➡ P63~64

- 異常が発生したとき、点滅とブザーでお知らせします。
(例)給水しない場合



チャイルドロック ➡ P15

ふたロック表示 ➡ P15

- 点灯中
上ぶたはロックされ開きません。
- 点滅中
ふたロック解除中です。
- 消灯中
上ぶたを開けることができます。

電源 切・入

- 電源の「入」「切」に電源を入れると記憶しているコースのランプが点灯します。記憶機能 ➡ P12
- オートオフ機能 (自動的に電源が切れます)
 - 運転が終了したとき… 約5秒後
 - 凍結防止(残水排水)設定 ➡ P45時は、約10分後に切れます。
 - 槽洗浄お知らせ ➡ P14時は、約2時間後に切れます。
 - スタートせずに放置したとき
…………… 約10分後



標準
自分流
おいそぎ

おしゃれ着
つけおき
2度洗い

ジェルボール
シワ低減
ふとん・毛布

SONIC速洗
お好み柔軟剤

風呂水 水量 予約

らくらく
SONIC

コース

スタート
一時停止

切

入
電源

水量

- お好みの水量に変更するときに
- 設定水量を確認するときに
 - タッチ1回：水量の確認
 - タッチ2回以上：水量の変更
- 自動設定水量を調節したいときに ➡ P44

らくらくSONIC

- 超音波洗浄機らくらくSONICを使用するときに ➡ P16~17

スタート／一時停止

- スタートするときに
- 一時停止するときに
もう一度タッチすると運転を再開します。
- 運転中にふたロックを解除するときに ➡ P15

風呂水

- 風呂水を使って洗濯するときに ➡ P40~41

予約

- 予約運転をするときに ➡ P42
今から何時間後に運転を終了するか設定します。

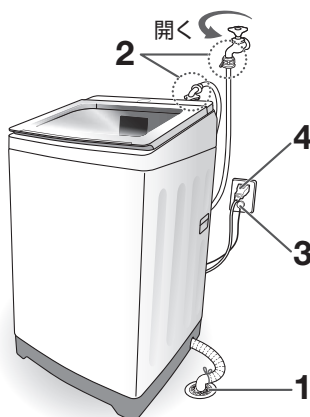
コース

- コースを選ぶときに ➡ P24~27
選んだコースのランプが点灯します。

洗濯の前に

本体の準備

- 1 排水ホースを排水口に差し込む
・排水ホースの抜けがないか確認してください。
- 2 給水ホースをつなぎ、水栓を開く
・マジックつぎ手や給水ホースの接続部などから、水もれがないか確認してください。
- 3 アースを取り付ける
- 4 電源プラグをコンセントに差し込む



■詳しくは、「据え付け」→P51～58をお読みください。

■風呂水を使うとき→P40～41

洗濯物の準備

洗濯できないもの

(新表示) (旧表示)



左の取扱い表示がある衣類

- ・衣類の取扱い表示がないもの、素材が不明なもの
- ・芯地を多く使っており、型くずれするもの
ネクタイ・ジャケット・スーツ・つばのある帽子など
- ・水につけるだけで著しい収縮や変色、表面変化を起こすおそれのある素材
レーヨン・キュプラおよびその混紡品、絹・ウールなどの中で強撚糸使いの生地（ジョーゼット・クレープ・ちりめんなど）
- ・毛倒れするもの
ビロードなどのパイル地

- ・表面の凹凸などが消えやすいもの
シワ・エンボス・樹脂加工品など
- ・皮革・毛皮、それらの装飾品の付いたもの
- ・和服・和装小物
- ・色落ちしやすいもの
- ・防水性のマット・シートや衣類など →P6
- ・わたやウレタン(スポンジ類)を使ったもの
座ぶとん・枕・クッションなど

洗濯物を確認する 衣類の傷み、排水異常や故障を防ぐために

衣類の取扱い表示に従う

(新表示)



(旧表示)



表示のあるデリケートな衣類は「おしゃれ着」コースを選んでください。

髪の毛・ペットの毛は落とす

- ・本体の故障を防ぐためです。



飾りのある衣類・起毛素材の衣類は裏返して洗う

- ・衣類の傷み、毛玉を防ぐためです。



ひもは結ぶ

ボタン・面ファスナーは留める
ファスナーは閉める

- ・衣類や本体を傷める原因になります。



洗濯ネットを正しく使う →P11



ポケットの中に何も入っていないことを確認する
カーテンフック・ワイシャツのプラスチッククリップなどは必ず取り除く

- ・排水経路に詰まり、故障・異常音・衣類や本体を傷める原因になります。



- ・上記の異物などにより故障した場合は、保証の対象外となります。

衣類の取扱い表示(例)

(新表示)(旧表示)



洗濯機で洗濯ができる

(新表示)(旧表示)



手洗いができる

(新表示)(旧表示)



洗濯できない

(新表示)(旧表示)



塩素系および酸素系の漂白剤を使用して漂白ができる

(新表示)(旧表示)



酸素系漂白剤の使用はできるが、塩素系漂白剤は使用禁止

(新表示)(旧表示)



漂白処理はできない

汚れがひどいものは前処理をする

泥や砂汚れ

- 乾いた状態でブラシなどで落とす
(本体の故障を防ぐため)
- 石けんや専用洗剤を付けて、もみ洗いをする



お知らせ

- シミ汚れ
- えり・そで口の汚れ らくらくSONIC➡P16~17

洗濯物を仕分ける

新しい色柄物・色落ちしやすいもの

◆ 分け洗いのする

色落ち確認方法

洗剤液を含ませた白いタオルなどを目立たない部分に強く押しあて、タオルに色移りがないか確認する



糸くずの付着が気になる衣類

- タオル・バスタオルとは、分けて洗う
- 市販の糸くず防止ネットや細かい網目の洗濯ネットに入れて洗う
- 裏返して洗う

デリケートな衣類や小物類

◆ 洗濯ネットに入れる

衣類を傷めたり、すき間に入ったりして、故障の原因になる場合があります。

- レースの付いた衣類・ランジェリー・ナイロンストッキング・化繊のうす物など
- ワイヤー入りのブラジャーは市販の「ブラジャー専用ネット」に必ず入れる
- くつ下やハンカチなどの小物類



お願い

- ワイヤーなどの芯材が入った洗濯ネットは使わないでください。
- 洗濯ネットに衣類を詰め込みすぎないでください。
- 厚手の衣類を洗濯ネットに入れて洗濯しないでください。異常振動の原因になります。

洗濯物の重さの目安

コースによって洗濯容量が異なります。下表を参考に洗濯容量を超えないようご注意ください。

約50g	約110g	約200g	約300g	約500g	約600g	約800g
 くつ下 (混紡)	 半袖肌着 (綿100%)	 ワイシャツ (混紡)	 セーター (混紡)	 パジャマ上・下 (綿100%)	 ジーンズ (綿100%)	 作業服上・下 (混紡)
 ブリーフ (綿100%)		 ブラウス (混紡)	 バスタオル (綿100%)			

洗濯物の入れかた

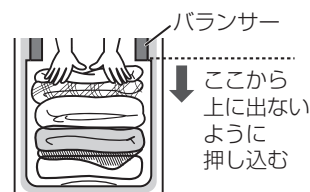
• 水に浮きやすいものやかさばるものから先に入れ、浮かないように均一に押し込む

- 水に浮きやすいもの：くつ下やハンカチなどの小物類、フリースなど化繊100%あるいは混紡衣類、はっ水加工を施したものなど
 - かさばるもの：カーテンなどの大物、ジーンズ・柔道着など厚手の衣類
- ※給水後に浮いてきたら、一時停止をしてバランスより下に押し込み、水を十分に含ませてください。

• 洗濯物は入れすぎない

洗濯物はバランスより上に出ないように押し込んでください。給水後に浮いてきた場合は、一時停止をしてバランスより下に押し込んでください。

(給水時に水が飛び散り床がぬれる、汚れがよく落ちない、脱水時にはみ出して洗濯物や本体が破損するなどの原因になります。)



洗濯の流れと機能

※「標準」コースの場合

準備する

- 洗濯物の準備をする
➡P10～11
- 水栓を開く
- 洗濯物を入れる

電源を入れる

- 「お手入れ」➡P14
「風乾燥」➡P36～37
「風呂水」➡P40～41
「予約」➡P42
を必要に応じて選ぶ

洗剤・柔軟剤の入れかた(自動/手動)を確認する

- 「自動投入を設定する・変更する」➡P19

スタートする

- 水のない状態でパルセーターが回転して布量検知を開始します。

手動投入時は 洗剤類を入れる

- 洗剤・柔軟剤の使いかた ➡P20～21

上ぶたを閉める (運転開始)

- 給水途中から運転終了まで上ぶたをロックします。

布量検知

洗い



布量検知 (洗濯量の計測)

洗濯量を自動的に調べ、適切な水量をお知らせします。

スタート をタッチすると、パルセーターが回転し水量を表示します。

検知するコース

「標準」「自分流」「おいそぎ」「つけおき」
「ジェルボール」「シワ低減」「お好み柔軟剤」コース

洗濯物がぬれている場合

布量を多めに判定します

洗濯・脱水槽内にはじめから水が入っている場合

布量検知をしません

「標準」「自分流」
「ジェルボール」コース
➡55Lを表示
「おいそぎ」「つけおき」「シワ低減」
「お好み柔軟剤」コース
➡68Lを表示

お好み設定で「すすぎ」からスタートした場合



お知らせ

- 洗濯・脱水槽内に入る実際の水量は無段階のため、水量表示と異なることがあります。
- 自動設定水量は、少なめや多めに調節できます。➡P44
- 「ジェルボール」コースでは、お好み設定で「すすぎ」からスタートすると水量の表示はしません。

浸透濃縮行程

洗浄力を高めるため、洗いの始めに自動で行います。

- 設定水位が低い場合は、浸透濃縮行程は行いません。

浸透濃縮をするコース

「標準」「自分流」「つけおき」「2度洗い」
「ジェルボール」「お好み柔軟剤」コース



高濃度洗剤液をつくる

少ない水量からか
はんを始め、高
濃度洗剤液をつ
くります。



遠心力で
まんべんなく
浸透させる

洗濯・脱水槽を回
転させ、遠心力に
より高濃度の洗
剤液を衣類全体に浸
透させます。



浮かせた
汚れを
洗い落とす

大きなかはん
で芯から汚
れを洗い落と
します。

記憶

スタートすると、運転したコースを記憶します。

記憶するコース

「標準」「自分流」「おいそぎ」「ジェルボール」
「シワ低減」「お好み柔軟剤」コース



を押すと、記憶しているコース
のランプが点灯します。

- スタート** ですぐにスタートできます。

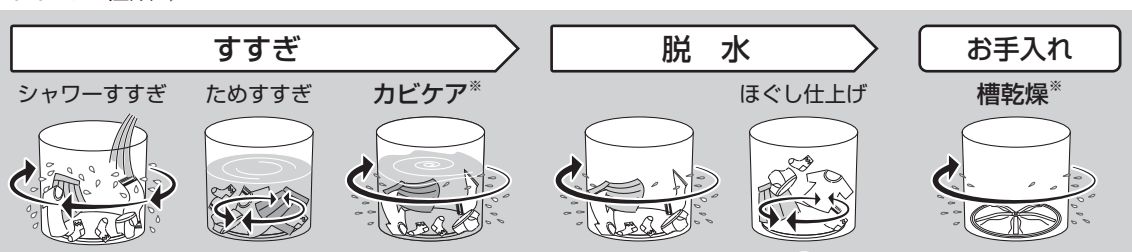
洗濯終了

- 洗濯物を取り出し干す
- 上ぶたを閉める

運転終了

- 水栓を閉じる
- 糸くずフィルターを掃除する ➡P50

すすぎの種類 ➡P27



※ お手入れ（カビケア/槽乾燥）を設定した場合 ➡P14

やわらか脱水

脱水回転数をおさえてやさしく脱水します。
綿素材やデリケートな衣類ではシワや型くずれをおさえて仕上げます。

やわらか脱水を設定できるコース

「標準」「自分流」「おいそぎ」
「つけおき」「2度洗い」「ジェルボール」
「シワ低減」「ふとん・毛布」
「SONIC速洗」「お好み柔軟剤」コース



やわらか脱水
設定時

脱水 をタッチして「やわらか」の「3分」または「5分」を選ぶ



ほぐし仕上げ

脱水後、衣類を取り出しやすくするため、約1分間ほぐし運転をします。

- 購入時は設定されています。

ほぐし仕上げするコース

「標準」「自分流」「つけおき」「ジェルボール」
「お好み柔軟剤」コース

電源「入」の状態で、
ほぐし仕上げをやめたい
すすぎ と 脱水 をタッチしながら
スタート を約3秒間タッチし続ける

- 「ピー」と鳴り、設定完了

再度ほぐし仕上げしたい
設定時と同じ操作をする
● 「ピピッ」と鳴り、設定完了



お知らせ

- 電源を切っても設定内容を記憶しています。
- 次のようなときは「ほぐし仕上げ」を行いません。
 - ・水量が55L以上のとき
 - ・水量を手動で設定したとき
 - ・お好みで、すすぎ・脱水または脱水のみを設定したとき
 - ・脱水で「やわらか」を設定したとき

機能



お知らせ

- 停電時や電源プラグをコンセントから抜いたときも、記憶しています。
- 「洗い」「すすぎ」「脱水」をタッチして変更した運転内容は記憶しません。記憶させたいときは、「自分流」コース ➡P29をご利用ください。

洗濯の流れと機能 (つづき)

お手入れ(カビケア／槽乾燥)

洗濯のたびにお手入れする「カビケア」、洗濯の延長で
お手入れできる「槽乾燥」が設定できます。

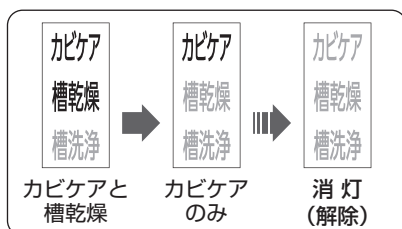
- 購入時は設定されていません。

お手入れを設定できるコース

「標準」「自分流」「つけおき」「2度洗い」「シワ低減」
「ふとん・毛布」「SONIC速洗」
「お好み柔軟剤」コース

お手入れ

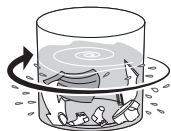
を繰り返し
タッチして
選ぶ



- スタートすると設定を記憶します。
- コース運転途中に設定はできません。
- 「槽乾燥」のみの運転はできません。洗濯・脱水槽の乾燥のみ行いたい場合は、洗濯物を入れずに「風乾燥」60分 ➡ P37の運転をしてください。

カビケア

すすぎの最後に洗濯・脱水槽を回
転させて、遠心力による強い水流で
汚れを洗い流し、洗濯・脱水槽の除
菌、黒カビの発育を抑えます。



槽乾燥

脱水運転終了後、洗濯・脱水槽を1時間高速回転
することで、槽内の水分を取り除きます。



脱水終了後、電源を切らずに洗濯物を取り出す。

上ぶたを閉める。
ふたロックがかかり
運転が始まる。

1時間高速で回転
し、洗濯・脱水槽
の水分を取り除く。



お知らせ

- 「槽乾燥」設定時は、コース運転終了後に上ぶたの開閉がなかった場合、10分ごとにブザーが鳴り、30分経過すると自動的に電源が切れます。
- 汚れの種類や程度により洗い流せない場合があります。必要に応じて「槽洗浄」➡ P49 でお手入れしてください。

槽洗浄お知らせ

運転回数をカウントし、槽洗浄が必要なタイミングを
「槽洗浄」ランプが点滅してお知らせします。点滅したら
「槽洗浄」➡ P49 でお手入れしてください。

- 購入時は設定されています。

槽洗浄
お知らせを
やめたい

電源「入」の状態で、**お手入れ** を約3秒間
タッチし続ける

- 「ピー」と鳴り、「88 88」と表示し、設定完了

再度
設定したい

設定時と同じ操作をする

- 「ピピッ」と鳴り、「88 88」と表示し、設定完了

運転回数をカウント

既定の運転回数に達したら



「槽洗浄」ランプが点滅

運転終了後、「槽洗浄」ランプが約
2時間点滅します。

「槽洗浄」➡ P49 で
お手入れしてください。



「槽洗浄」ランプが消灯

「槽洗浄」運転終了後、「槽洗浄」ラ
ンプが消灯します。
(運転回数がリセットされます。)



お知らせ

- 購入時は40回の運転でお知らせするように設定されています。「お手入れ(カビケア／槽乾燥)」などの設定状況によりお知らせのタイミングが変わります。
- 「槽洗浄」を運転しなくても、点滅が始まってから3回程度運転を行うと運転回数がリセットされます。

■除菌について

「カビケア」	
試験機関	日本微生物クリニック(株)
試験方法	洗濯・脱水槽および外槽に取り付けた菌液付着プレートの生菌数測定
除菌方法	「カビケア」による
対象部分	洗濯・脱水槽および外槽
試験結果	(菌の減少率) 99%以上

■黒カビ抑制について

「カビケア」	
試験機関	(一財)日本食品分析センター
試験方法	洗濯・脱水槽外側に取り付けた培地付着布によるカビ発育確認
カビ抑制方法	「カビケア」による
対象部分	洗濯・脱水槽
試験結果	カビの発育なし

ふたロック／チャイルドロック

ふたロック

けがなどを避けるため、運転中は上ぶたがロックされます。



• 点灯中

上ぶたはロックされ開きません。

• 点滅中

ふたロック解除中です。

• 消灯中

上ぶたを開けることができます。

ふたロック中に 上ぶたを開けたい

運 転 中

- 1  をタッチする
- 2 「ピピッ」と鳴り、 が消灯後開ける

上ぶたが開くまでの時間

 - 洗濯・脱水槽が回転しているとき
30～45秒

電源が入っていないとき

- 1  電源を入れる
- 2  が消灯後開ける
 - 運転中に停電したときや電源プラグをコンセントから抜いたときは、ロックされたままになります。

-  が点滅したとき：ふたロック解除中です。点滅中は何も受け付けません。表示が消えるまでお待ちください。
-  が点灯したとき：チャイルドロックが設定されています。設定を解除してください。

チャイルドロック

子供の安全のため、運転停止中や電源が「切」のときも、上ぶたが開かないようにすることができます。一度設定すると、設定を解除するまで上ぶたは開けられません。

チャイルドロックを設定したい

電源「入」の状態、 を約5秒間タッチし続ける

- 「ピー」と鳴り、設定完了

解除

設定時と同じ操作をする

- 「ピピッ」と鳴り、解除完了



お知らせ

- 電源「入」の状態であれば、いつでも設定／解除できます。
- チャイルドロック設定中は、運転スタート前や一時停止中、「」を表示します。

超音波洗浄機らくらくSONICで部分洗いのする

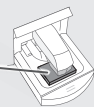
超音波でえり・そでなどの皮脂汚れや食べ物のシミを部分洗いのすることができます。

皮脂汚れは、洗濯をしても残りやすく黄ばみなどの原因になります。らくらくSONICで皮脂汚れを落とすことで、衣類の黄ばみを抑えることができます。

らくらくSONICを使う前に

右図の梱包部材を取り除いてください。

梱包部材



お知らせ

- 給水ホース取り付け後は必ず試運転 → P58 を行ってください。給水ホース取り付け後、はじめにらくらくSONICを運転すると初回のみホース内にたまった空気圧の影響で、トレイから水滴が飛び散る場合があります。

らくらくSONICできるもの

以下の取扱い表示があるもの

(新表示)



(旧表示)



• 水洗いできるもの

• 洗濯機で洗えるもの

洗濯ができるかどうか分からない場合は、洗濯物の目立たない部分で試して不具合がないか確認してください。

らくらくSONICできないもの

• 皮革・毛布・装飾品が付いた部品

• 和服・和装小物

• 衣類の取扱表示のないもの、色落ちしやすいもの

• 毛倒れするもの

• 水につけるだけで著しい収縮や変色、表面変化を起こすおそれのある素材や型くずれしやすいもの

• 汚れが落ちないもの

黄バミや染色された汚れ、変質したもの、有機溶剤などで固まったもの

各部のなまえ

着脱ボタン

ホーン

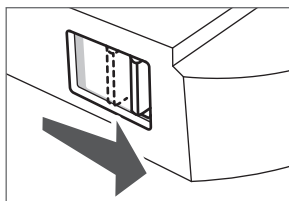
アーム

運転ランプ

超音波動作中に点灯します

トレイ

排水レバー(洗濯槽内)



- トレイの洗剤液を洗濯に再利用するときは、レバーを引いてください。洗剤液が、洗濯・脱水槽に流れ込みます。

お願い

- トレイやホーンが汚れてきたらお手入れしてください。→ P48
- トレイやアームには無理な力をかけないでください。(破損の原因)
- 排水レバーで洗剤液を排水した場合はすぐに洗濯してください。



お知らせ

- トレイの洗剤液は、トレイを押し込むと自動的に排水されます。

らくらくSONIC 汚れが落ちる仕組み

超音波の振動で小さな泡(気泡)を発生させ、気泡がはじける力を使って繊維のすき間の汚れを弾き飛ばします。らくらくSONICは衣類の汚れ落としに最適な周波数で洗うので、強くこすらなくても衣類を傷めず、やさしくきれいに洗うことができます。



らくらくSONIC運転前に液体洗剤が洗剤自動投入タンクに入っていることを確認してください。

- 洗剤自動投入タンクに入っている洗剤でつくった洗剤液を使って洗浄します。

洗剤の入れかた → P18

準備 水栓を開く

洗剤量は3パターンから選べます

- タッチするごとに表示が切り換わります。お好みの洗剤量を選択してください。

タッチ1回 88 88	洗剤量 標準	多め 少なめ
タッチ2回 88 05	洗剤量 少な目	多め 少なめ
タッチ3回 88 88	洗剤なし (水のみ)	多め 少なめ

- 自動投入タンク内の洗剤残量が少ないときは点滅してお知らせします。

液体洗剤補充の
お知らせ



お願い

- 洗剤液に浸す前の乾いた衣類はホーンに押し当てないでください。(布傷みの原因)
- 同じ場所を長時間ホーンに押し当てないでください。(色落ちするおそれ)
- らくらくSONICで部分洗いした衣類は洗剤液が付いているので、すぐに洗濯してください。
- ドロ汚れなど固形汚れは事前にブラシ等で取り除いてください。



お知らせ

- らくらくSONICの運転は3分で自動的に終了します。続けて使うときは、再度「らくらくSONIC」をタッチし、スタートしてください。
- 連続して使用した場合、運転が停止することがあります。その場合は、しばらく時間をおいてから運転してください。
- 一時停止中でも、洗剤液が供給される場合があります。

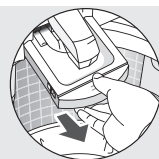
1 電源を入れる



電源を入れる

2 トレイを引き出す

- トレイはカチッと音がするまで引き出してください。



3 らくらくSONIC をタッチして、洗剤量を選ぶ



をタッチして、洗剤量を選ぶ

4 スタート/一時停止

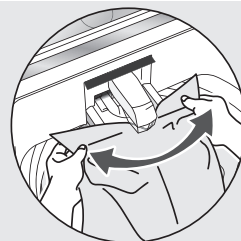


スタートする

- 約15秒後「ピピッ」と鳴りアームの運転ランプが点灯して運転が始まります。
- 「ピピッ」と鳴り運転が始まるまでは、一時停止はできません。

→ P61

5 衣類を両手で持ち、部分洗いしたい箇所をトレイの洗剤液に浸し、ホーンに軽く押し当てながらゆっくり左右に動かす



※速く動かすと汚れが落ちにくい場合があります。

6 部分洗いが終わったらスタート/一時停止 をタッチし、らくらくSONICを止める



をタッチし、らくらくSONICを止める

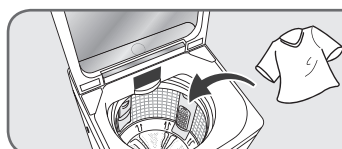
衣類を洗濯・脱水槽に入れて、トレイをゆっくりもとに戻す

- トレイの水は自動で排水されます。
- トレイの洗剤液を洗濯に再利用するときは、排水レバーを引いてください。

7 切 電源を切る



電源を切る



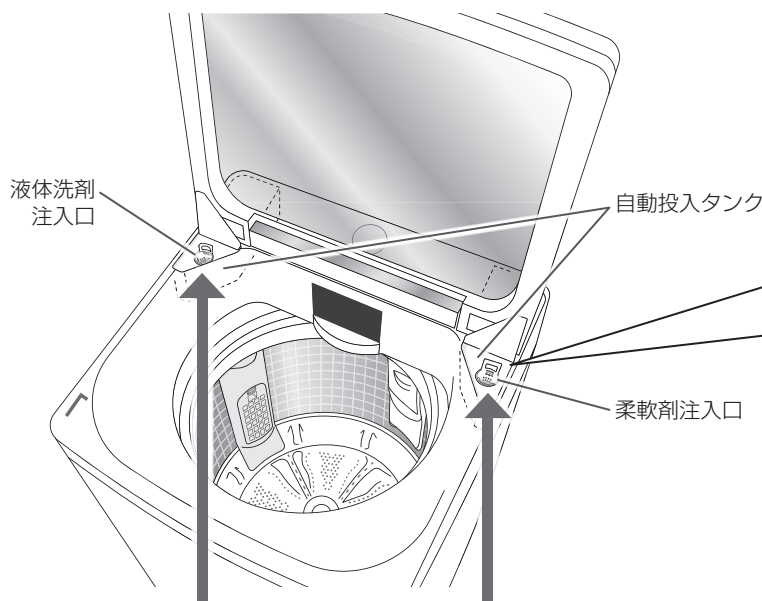
洗濯物の種類や汚れにあわせて洗濯する → P24 ~ 25

洗剤・柔軟剤の使いかた《自動投入》

洗濯のたびに液体洗剤・柔軟剤を衣類の量に応じて調整し自動で投入します。



初めて自動投入を使うときや、液体洗剤・柔軟剤の種類を変えるときは、自動投入基準量を設定してください。

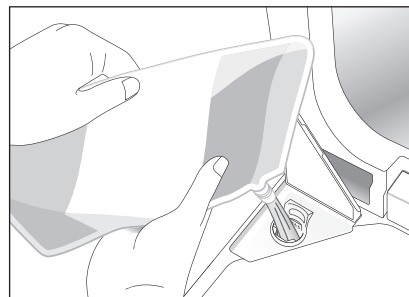


液体洗剤

- 容量：約800mL
- 液体洗剤以外は入れないでください。

柔軟剤

- 容量：約780mL
- 液体柔軟剤以外は入れないでください。



MAX (文字) の下端を超えないように入れてください。

- こぼれたときはやわらかい布ですぐに拭き取ってください。
- 入れ間違いや異物の混入に注意してください。
- フィルターは、「MAX」の文字が正面に見える向きに差し込んでください。



自動投入で使えない洗剤類 ➡ P22

洗剤・柔軟剤補充のお知らせ

自動投入タンク内の残量が少なくなったら、点滅表示とブザーでお知らせします。運転終了後20分間表示します。下の表示が出たら早めに補充してください。補充した後、電源を「切／入」すると、お知らせ表示が消灯します。



液体洗剤が少なくなったとき



柔軟剤が少なくなったとき

- 点滅した状態で運転を続けると、汚れが落ちにくくなったり、再汚染などの原因になります。

お願い

- 残量が少ない状態で放置しないでください。(洗剤・柔軟剤が固まって、経路に詰まる原因)
- フィルターは必ず取り付けてください。(異物が混入し、経路が詰まるおそれ)
- 固まったり、分離した洗剤や柔軟剤は使わないでください。

- 次のような場合、「自動投入タンク・経路」のお手入れをしてください。 ➡ P47
 - 5～6カ月ごと
 - 自動投入されなくなったとき
 - 1カ月以上自動投入を使わなかったとき
 - 洗剤・柔軟剤を間違えて入れたとき
 - 残量が少ない状態で1週間以上補充しなかったとき
 - タンク内の洗剤・柔軟剤がゼリー状になったとき
- 投入する洗剤や柔軟剤の種類を変えるときは ➡ P43
- 漂白剤を使うときは、洗濯のたびに以下の場所に入れてください。 ➡ P20
 - 粉末漂白剤：洗濯・脱水槽内
 - 液体漂白剤：洗剤・漂白剤投入口



お知らせ

- 洗いの給水が始まってから水量を手動で変更した場合、変更水量は洗剤の自動投入量に反映されません。また、洗いに中水量を変更した場合も自動では追加投入しません。水量を増やした場合は、洗剤を手動で追加投入してください。柔軟剤の自動投入量は、洗い時に変更した水量が反映されます。
- 自動投入を設定できないコースや自動投入専用コースがあります。自動投入専用コースでは、「自動投入しない」に変更することはできません。 ➡ P24～25



お知らせ • 液体洗剤・柔軟剤はそれぞれ設定してください。

初めて使う
とき

種類を
変えるとき

洗剤・柔軟剤の自動投入基準量を設定する

初期の基準量は、洗剤量10mL、柔軟剤量10mLに設定されていますので、使用量が異なる場合は設定を変更してください。基準量とは、水30Lに対する使用量のことです。

液体洗剤

柔軟剤

1



電源を入れる

2

洗剤

を3秒以上タッチする

- 「ピー」と鳴り、基準量が点滅表示します。

2

柔軟剤

を3秒以上タッチする

- 「ピー」と鳴り、基準量が点滅表示します。

3

量を減らす場合は 洗剤 (-1mL)、量を増やす場合は 柔軟剤 (+1mL)を
繰り返しタッチし、基準量を設定する

自動投入(基準量) → P22

- 3~30mLの範囲(1mL単位)で設定できます。

4



をタッチする • 「ピー」と鳴り設定完了。設定内容を記憶します。



お知らせ

- 「水30Lに対する使用量」は洗剤・柔軟剤の容器に記載されています。→P22~23
記載がない場合は洗剤メーカーにお問い合わせください。
- 使用する洗剤・柔軟剤の種類を変えるときは、洗剤・柔軟剤の基準量の設定を変更してください。

洗剤・柔軟剤の使いかた《自動投入》

初めて使う
とき

使用量を
変えるとき

自動と手動を
切り替えるとき

自動投入を設定する・変更する

設定完了すると運転が始まりますので、あらかじめ自動投入タンク内に液体洗剤・柔軟剤を入れてから、以下の設定をしてください。• 購入時は自動投入しない設定になっています。

液体洗剤

柔軟剤

1



電源を入れ、コース 使用するコースを選ぶ

2

洗剤

をタッチして液体洗剤の
自動投入を設定する

- タッチするごとに表示が切り換わります。

多め 少なめ 	自動投入しない(購入時)
多め 少なめ 	自動投入する(洗剤量: 標準)
多め 少なめ 	自動投入する(洗剤量: 多め)
多め 少なめ 	自動投入する(洗剤量: 少なめ)

- 自動投入をやめたいときは消灯させてください。

2

柔軟剤

をタッチして柔軟剤の
自動投入を設定する

- タッチするごとに表示が切り換わります。

多め 少なめ 	自動投入しない(購入時)
多め 少なめ 	自動投入する(柔軟剤量: 標準)
多め 少なめ 	自動投入する(柔軟剤量: 多め)
多め 少なめ 	自動投入する(柔軟剤量: 少なめ)

- 自動投入をやめたいときは消灯させてください。

3



をタッチする

- スタートすると設定内容を記憶します。
運転も始まりますので、運転しない場合は をタッチした後に電源を切ってください。

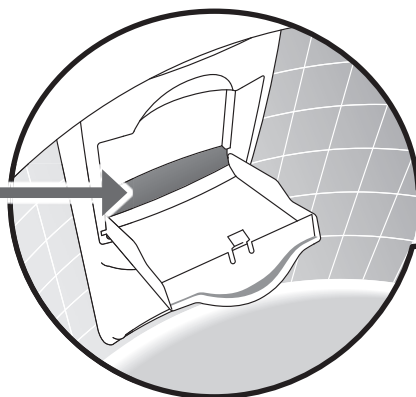
洗剤・柔軟剤の使いかた《手動投入》



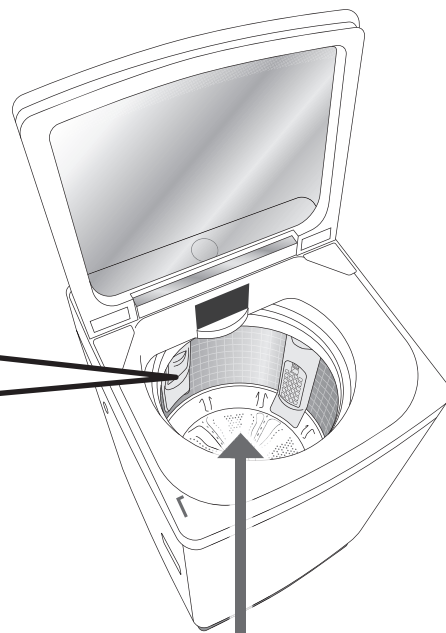
自動投入しない設定になっていることを確認してください。

- 右図の表示が消灯で自動投入しない設定です。

多め
少なめ



洗剤・漂白剤投入口(2カ所)



液体洗剤・液体漂白剤

液体洗剤

「洗剤・漂白剤投入口」に入れる

- 粘性が高い場合はうすめてください。

液体漂白剤

3倍の量の水でうすめ

「洗剤・漂白剤投入口」



に入れる

- 塩素系液体漂白剤を直接、「洗濯・脱水槽」内に入れたり、洗濯物にかけたりしないでください。(変色・布破れの原因)
- 予約時は酸素系漂白剤をお使いください。

粉末合成洗剤・粉末漂白剤・ジェルボール型洗剤

「洗濯・脱水槽」内に直接入れる

予約時の洗剤類の入れかた ➡ P21

柔軟剤

「お好み柔軟剤」コースで「洗濯・脱水槽」内に直接入れる

- 柔軟剤投入のタイミングをブザーでお知らせします。

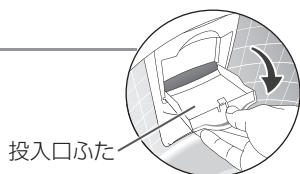
「お好み柔軟剤」コース ➡ P35

洗剤・漂白剤投入口の使いかた

投入口ふたの開けかた・閉めかた

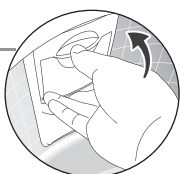
開けかた

投入口ふたの凹部に親指をかけ手前に引く



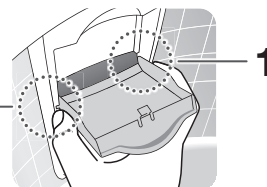
閉めかた

洗剤などを投入後、「カチッ」とツメのはまる音ができるまで確実に押し込む

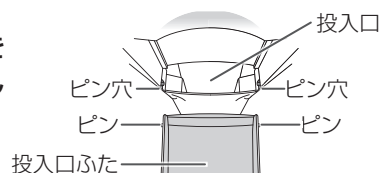


投入口ふたがはずれたとき

- 1 投入口ふたの右側のピンをピン穴に差し込む



- 2 左側のピンをピン穴に差し込む



お願い

- 投入口ふたが開いた状態で運転しないでください。(洗濯物が引っかかり破損するおそれ)

予約時の洗剤類の入れかた

液体洗剤

自動投入機能を使う ➡ P18~19

または、「洗剤・漂白剤投入口」に入れる ➡ P20

粉末合成洗剤・粉末漂白剤・

酸素系液体漂白剤

「洗剤・漂白剤投入口」に入れる ➡ P20

- 洗剤・漂白剤投入口がぬれている場合は、乾いた布で拭いてから入れてください。
(粉末合成洗剤・漂白剤が残る原因)

ジェルボール型洗剤

「洗濯・脱水槽」内に入れる

- ぬれた洗濯物から離し、水分がつかないようにしてください。

柔軟剤

自動投入機能を使う ➡ P18~19

お願い

- 予約時は、塩素系漂白剤は使わないでください。

粉石けん・液体石けん

溶け残りを防ぐため、あらかじめ溶かしてください

洗濯・脱水槽内で溶かす場合

- 1 水栓を開き、 電源を入れる
- 2 コース「標準」を選び、水量「22L」・「3分」を設定する
- 3 上ぶたを閉め、 スタートする
- 4 給水が止まったら、 一時停止し、上ぶたを開け、石けんを「洗濯・脱水槽」内に均等に入れる
- 5 上ぶたを閉め、 再スタートする
 - 運転終了後、電源を入れ直し、使用するコースや水量を設定し、洗濯物を入れて洗濯を始めてください。

溶けにくい場合

- 1 バケツなどに約30℃のぬるま湯を約5L入れる 
- 2 十分かきまわしながら、石けんを少しずつ入れる
- 3 固まったり、粒が残ったりしないようによくかき混ぜ、「洗濯・脱水槽」内に入れる
 - 水栓を開き、電源を入れ、使用するコースや水量を設定し、洗濯物を入れて洗濯を始めてください。

お願い

- 石けんは「《自動投入》液体洗剤注入口」、「《自動投入》柔軟剤注入口」、「洗剤・漂白剤投入口」には入れないでください。
- 使用量は、洗剤類の使用量 ➡ P23や石けんの容器の記載に従ってください。
- 石けんは合成洗剤に比べ洗濯物に残りやすく、黄ばみや臭いの原因になります。すすぎは十分に行ってください。
- 入れすぎたり低温の水では、完全に溶けずに石けんが洗濯物に残ることがあります。また、排水ホースや洗濯・脱水槽内に残った石けんが浮き上がり洗濯物を汚すことがあります。そのようなときは、洗濯槽クリーナー(SWCLEAN-2)を使って「槽洗浄(12時間)」 ➡ P49 でお手入れしてください。
- 予約時は、粉石けん・液体石けんを使わないでください。
(固まるおそれ)

ご注意

- 重曹は使わないでください。(故障の原因)
- プラスチック部分に、洗剤・柔軟剤・漂白剤が付いた場合は、水を含ませたやわらかい布ですぐに拭き取ってください。放置するとプラスチック部品を傷める原因になります。特に濃縮液体洗剤はプラスチック部品が割れるおそれがあります。

お願い

- ビーズタイプの仕上げ剤は「洗濯・脱水槽」内に直接入れてください。
- 使用量は洗剤類の容器の記載に従ってください。



お知らせ

- 「洗剤・漂白剤投入口」は2カ所あります。洗剤・漂白剤は入れやすい方に入れてください。

洗剤類の使用量(自動投入／手動投入)【目安】

自動投入(基準量)

代表的な洗剤・柔軟剤の基準量

水30Lに対する使用量

「洗剤・柔軟剤の自動投入基準量を設定する」▶P19

洗剤の銘柄	基準量
・ アタック ZERO 自動投入専用 ・ スーパーナノックス 自動投入洗濯機専用	6mL
・ アタック ZERO ・ ナノックス ・ アリエール濃縮ジェル 自動投入用	10mL
・ トップ ・ ニュービーズ ・ アタック	25mL
・ ボールド ・ アリエール	30mL

柔軟剤の銘柄	基準量
・ ハミング 消臭実感 自動投入専用	5mL
・ ふんわりソフラン	7mL
・ ハミング ・ ソフラン	10mL
・ レノア	16mL

■自動投入で使えない洗剤類

・ 次のものは自動投入で使わないでください。故障の原因になる場合があります。

- ・ 水30Lに対する使用量が30mLを超えるもの
- ・ 粘性が高いもの
- ・ おしゃれ着用液体中性洗剤
- ・ ジェルボール型洗剤・スティック型洗剤
- ・ 粉末合成洗剤
- ・ 粉石けん・液体石けん
- ・ 漂白剤
- ・ ビーズタイプの仕上げ剤
- ・ 洗濯のり
- ・ 重曹 など

※重曹は、手動投入でも使えません。

手動投入

洗剤・柔軟剤・漂白剤量の目安

手動投入時は、下表の使用量に従って、洗剤・漂白剤投入口または洗濯・脱水槽に入れてください。

			液 体		
水 量	洗濯量 【乾燥布】 (上限)	洗剤の 目安※	←		
			10mL	25mL	30mL
			ナ ア タ ク ス Z E R O	ア タ ク ニ ュ ー ビ ー ズ	ア リ エ ー ル ボ ー ル ド
68L	10kg	0.8 杯 約 1.0 杯	23mL	57mL	68mL
55L	10kg	0.8 杯 約 0.8 杯	18mL	46mL	55mL
50L	5kg	0.8 杯 約 0.8 杯	17mL	42mL	50mL
40L	2kg	0.6 杯 約 0.6 杯	13mL	33mL	40mL
22L	0.5kg	0.3 杯 約 0.3 杯	7mL	18mL	22mL

※洗剤の目安：液体洗剤(水65Lに対しキャップ1杯のもの)のキャップを基準にしています。

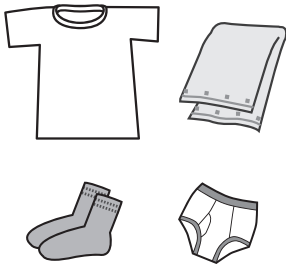
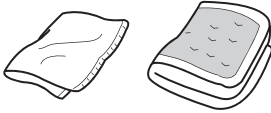
合成洗剤					石けん		柔軟剤				酸素系液体漂白剤	
おしゃれ着用 液中性洗剤	ジェル ボール型	粉末			粉 石けん	液体 石けん						
水30Lに対する使用量												
	40mL	1粒	18g	21g	30g	36g	50mL	7mL	10mL	16mL	20mL	40mL
	エマロン	ボールドジェルボール アリエールジェルボール	アタック	ニュービーズ	トップ	そよ風	お肌のためのせっけん	ふんわりソフラン	ソフリング	レノア	ワイドハイター ブライストSTRONG パワー	ワイドハイター
	91mL	1粒	41g	48g	68g	82g	113mL	16mL	23mL	36mL	45mL	91mL
	73mL		33g	39g	55g	66g	91mL	13mL	18mL	29mL	37mL	73mL
	67mL		30g	35g	50g	60g	83mL	12mL	17mL	27mL	33mL	67mL
	53mL		24g	28g	40g	48g	67mL	9mL	13mL	21mL	27mL	53mL
	29mL		13g	15g	22g	26g	36mL	5mL	7mL	12mL	15mL	29mL

- 「おいそぎ」コースでの洗剤の使用量は、上表の7割程度が適当です。洗剤量の目安表示は7割の量で表示します。
- 洗剤によりキャップまたはスプーン1杯の洗剤量が異なります。洗剤の容器に記載されている「使用量の目安」に従ってください。
- 洗剤類は、洗濯量と汚れの程度に応じて入れてください。
 - ・ 汚れが多い場合は洗剤量を増やし、軽い汚れの場合は洗剤量を控えめにしてください。
 - ・ 洗剤や漂白剤は入れすぎないようにしてください。すすぎが不十分になり洗濯物に残ったり、泡があふれたりすることがあります。
- 洗濯量はJIS(日本産業規格)規定の布地を使用した場合のものです。洗濯物の厚さ・大きさ・種類により洗える量が変わります。布の動きが悪いときは、洗濯量や水量を調節してください。
- 上表以外の洗剤の使用量は洗剤の容器の記載に従ってください。

軽い汚れとは、脂分をほとんど含まない汗やほこりのような汚れのことです

コースの選びかた

洗濯物の種類や汚れにあわせてコースを選んでください。

洗濯物の種類	こんなときに	コース
普段の衣類 Tシャツ・タオル類・パジャマ・くつ下・ワイシャツ・下着・ズボンなど 	綿素材の下着など、普段着を洗濯したいときに	標準 →P28
	お好みの運転内容を記憶させたいときに	自分流 →P29
	軽い汚れの衣類を手早く洗濯したいときに	おいそぎ →P28
	布傷みを抑えて落ちにくい汚れをしっかりと洗いたいときに	(30分) つけおき (60分) →P28 (90分)
	泥などが付いた洗濯物を2度洗いでスッカリきれいに洗いたいときに 洗剤は予洗い・本洗いどちらも自動投入されます。	2度洗い →P28 洗剤自動投入専用コース
	ジェルボール型洗剤を使用するときに ジェルボール型洗剤の防臭・香り付け効果を高めます。	ジェルボール →P28 洗剤手動投入専用コース
	シワを抑えて洗いたいときに	シワ低減 →P28
	らくらくSONICで予洗いした後の洗濯物を手早く洗濯したいときに	SONIC速洗 →P34
	柔軟剤の香りをしっかり残したいときに 柔軟剤を手動で投入したいときに	お好み柔軟剤 →P35 柔軟剤手動投入専用コース
		おしゃれ着 →P30～31 洗剤手動投入専用コース
デリケートな衣類 セーター・カーディガン・ランジェリー類・スカート・ブラウス・学生服・スラックスなど 	(新)  (旧)  表示のある デリケートな衣類をやさしく洗濯したいときに	
毛布・ふとん・シーツ類など 	(新)   (旧)  表示のある 毛布や掛けふとん、シーツなどの大物を洗濯したいときに	ふとん・毛布 →P32～33
洗濯・脱水槽のお手入れ 洗濯物はいれないでください	汚れや臭いを予防したいときに 「槽洗浄」ランプが点滅したときに	槽洗浄3時間 →P49
	汚れや臭いの発生が気になるときに	槽洗浄12時間 →P49

洗濯容量	洗剤 自動投入 →P18~19	柔軟剤 自動投入 →P18~19	強水流 →P44	脱水時間 の延長 →P44	やわらか脱水 →P13	風乾燥 →P36~37	風呂水 →P40~41	予約 →P42	お手入れ→P14	
									カビケア	槽乾燥
10kg以下	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○
	○	○	○	—	○	○	○	○	—	—
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4kg以下	○ 変更できない	○	○	○	○	○	○ 洗いのみ	○	○	○
10kg以下	—	○	○	○	○	○	○ 洗いのみ	○	—	—
	○	○	—	—	○	—	○	○	○	○
2kg以下	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○
10kg以下	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○
1.5kg以下	—	○	—	—	—	—	○	—	—	—
毛布 4.5kg以下 掛けふとん 1.8kg以下	○	○	—	—	○	—	○	○	○	○
洗濯物は 入れない	変更できない									

コースの
選びかた

コース内容と所要時間【目安】

自動設定の内容						
コース	容量(上限)	水量	洗い(約)	すすぎ	脱水(約)	所要時間(約)
標準 ➡P28	10kg	22～55L	7～9分	2回 (シャワー+ため)	6～7分	26～34分
自分流 ➡P29	10kg	22～55L	設定内容による			
おいそぎ ➡P28	10kg	22～68L	5～7分	注水2回 (シャワー+注水)	3分	19～28分
おしゃれ着 ➡P30～31	1.5kg	50L	4分	注水2回	1分	26分
つけおき ➡P28	30分	10kg	22～68L	2回 (シャワー+ため)	6～7分	56～66分
	60分					86～96分
	90分					116～126分
2度洗い ➡P28	4kg	50L	予洗い：8分 本洗い：8分	3回 (ため)	5分	67分
ジェルボール ➡P28	10kg	22～55L	7～9分	1回 (シャワー3回)	6～7分	23～32分
シワ低減 ➡P28	10kg	40～68L	7～9分	2回 (シャワー+ため)	5～6分 (やわらか)	26～36分
ふとん・毛布 ➡P32～33	毛布：4.5kg 掛けふとん：1.8kg	68L	12分	注水2回	6分	54分
SONIC速洗 ➡P34	2kg	40L	4分	1回 (ため)	5分	18分
お好み柔軟剤 ➡P35	10kg	22～68L	7～9分	2回(ため) (最後に5分間) つけおき	6～7分	41～52分
運転内容		水量	洗い(約)	すすぎ	脱水(約)	所要時間(約)
槽洗浄 ➡P49	3時間	68L (表示しない)	つけおき：2時間 洗い：5分	注水2回	風乾燥 30分	3時間10分
	12時間		つけおき：11時間 洗い：5分			12時間

お好みで設定できる内容

水量	洗い	すすぎ	脱水	風乾燥
68L 55L 50L 40L 22L	1～15分 消灯〔なし〕	※1 1回～注水3回 消灯〔なし〕	1～15分 消灯〔なし〕 やわらか 3分 5分	30分・60分 120分・210分 消灯〔なし〕
68L 55L 50L 40L 22L	1～15分 消灯〔なし〕	※1 1回～注水3回 消灯〔なし〕	1～15分 消灯〔なし〕 やわらか 3分 5分	30分・60分 120分・210分 消灯〔なし〕
68L 55L 50L 40L 22L	1～15分 消灯〔なし〕	※1 1回～注水3回 消灯〔なし〕	1～15分 消灯〔なし〕 やわらか 3分 5分	30分・60分 120分・210分 消灯〔なし〕
68L 55L 50L 40L	1～15分 消灯〔なし〕	※2 1回～注水3回 消灯〔なし〕	1～3分 消灯〔なし〕	設定できない
68L 55L 50L 40L 22L	1～15分 消灯〔なし〕	※1 1回～注水3回 消灯〔なし〕	1～15分 消灯〔なし〕 やわらか 3分 5分	30分・60分 120分・210分 消灯〔なし〕
68L 55L 50L 40L 22L	1～15分 消灯〔なし〕	※2 1回～注水3回 消灯〔なし〕	1～15分 消灯〔なし〕 やわらか 3分 5分	30分・60分 120分・210分 消灯〔なし〕
68L 55L 50L 40L 22L	1～15分 消灯〔なし〕	1回〔シャワー3回〕 消灯〔なし〕	1～15分 消灯〔なし〕 やわらか 3分 5分	30分・60分 120分・210分 消灯〔なし〕
68L 55L 50L 40L	1～15分 消灯〔なし〕	※1 1回～注水3回 消灯〔なし〕	1～15分 消灯〔なし〕 やわらか 3分 5分	設定できない
68L 55L 50L	1～15分 消灯〔なし〕	※2 1回～注水3回 消灯〔なし〕	1～15分 消灯〔なし〕 やわらか 3分 5分	設定できない
68L 55L 50L 40L 22L	1～15分 消灯〔なし〕	※2 1回～注水3回 消灯〔なし〕	1～15分 消灯〔なし〕 やわらか 3分 5分	30分・60分 120分・210分 消灯〔なし〕
68L 55L 50L 40L 22L	1～15分 消灯〔なし〕	※2 1回～注水3回 消灯〔なし〕	1～15分 消灯〔なし〕 やわらか 3分 5分	30分・60分 120分・210分 消灯〔なし〕

すすぎの種類

排水・脱水してからすすぎを始めます。

● ためすすぎ

水をためてすすぎます。



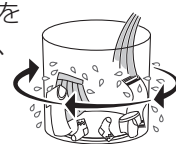
● 注水すすぎ

注水しながらすすぎます。



● シャワーすすぎ

洗濯・脱水槽をゆっくり回し、給水と排水を同時に行いすすぎます。



(※1)

1回 **ため**
 注水 1回 **注水**
 2回 **シャワー** **ため**
 注水 2回 **シャワー** **注水**
 3回 **ため** **ため** **ため**
 注水 3回 **注水** **注水** **注水**

(※2)

1回 **ため**
 注水 1回 **注水**
 2回 **ため** **ため**
 注水 2回 **注水** **注水**
 3回 **ため** **ため** **ため**
 注水 3回 **注水** **注水** **注水**



お知らせ

- 所要時間は、給水量が毎分15Lのときの目安です。水道水圧・排水条件などにより変わります。
- 「ほぐし仕上げ」を行う場合は、所要時間が1分長くなります。➡P13
- 「おしゃれ着」「ふとん・毛布」コースでの注水すすぎは、はじめにためすすぎをします。
- 「つけおき」コースのつけおき中は、定期的にかくはんを行います。
- 「2度洗い」コースの予洗いは、時間の変更はできません。
- 「槽洗浄」はお好み設定できません。

洗濯する

標準コース

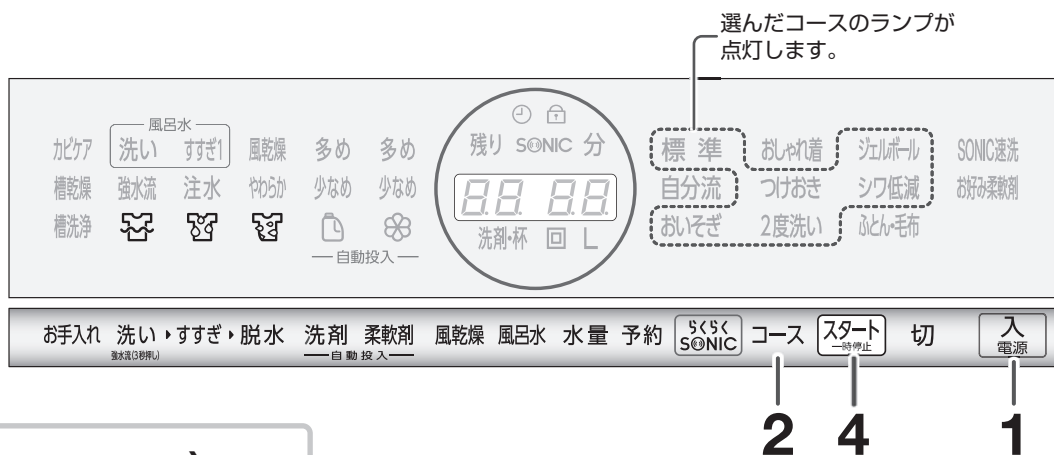
おいそぎコース

つけおきコース

2度洗いコース

ジェルボールコース

シワ低減コース



〈2度洗いコース〉

洗剤自動投入専用コースです。予洗いで汚れを落とした後排水し、新たに水と洗剤を投入して本洗いをします。



洗濯容量

10kg以下

〈2度洗いコースのみ〉
4kg以下



お知らせ

- ・「おいそぎ」コース
・「お手入れ（カビケア／槽乾燥）」は設定できません。
- ・「つけおき」コース
・「コース」を数回タッチして、つけおき時間を選んでください。
88 30 → 88 60 → 88 90 →
(30分) (60分) (90分)
- ・「2度洗い」コース **洗剤自動投入専用コース**
・手動投入はできません。必ず自動投入タンクに洗剤を入れ、自動投入の設定をしてください。
・洗いのみ「風呂水」が使えます。
- ・「ジェルボール」コース **洗剤手動投入専用コース**
・洗剤の自動投入はしません。
・「お手入れ（カビケア／槽乾燥）」は設定できません。
・洗いのみ「風呂水」が使えます。
- ・「シワ低減」コース
・「風乾燥」は設定できません。
- ・**手順4** で1分間の待機時間中に上ぶたを閉めると給水が始まります。

準備 水栓を開き、洗濯物を入れる

1

入電源

電源を入れる

2

コース 使用するコースを選ぶ

必要に応じ、**風乾燥** **風呂水** **お手入れ** を設定してください。

3

洗剤・柔軟剤の入れかた（自動／手動）を確認する

「自動投入を設定する・変更する」▶P19

- ・柔軟剤を手動で投入する場合は「お好み柔軟剤」コースで洗濯してください。▶P35
- ・自動投入を設定している場合、洗剤・柔軟剤は自動で投入されます。

4

スタート
一時停止

スタートする

布量検知

- ・水の無い状態でパルセーターが回転し、布量検知を開始します。▶P12
- ・検知後は、水量・洗剤量・残時間を順に表示します。
- ・「2度洗い」コースは布量検知しません。

検知中表示



洗剤を手動投入する場合 ▶P20

布量検知後の待機中(約1分間)に入れてください。

- ・必要に応じ漂白剤を入れてください。▶P20

5

上ぶたを閉める

(上ぶたが開いていると給水が途中で止まります。)

ブザーが鳴ったら、運転終了

水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。

自分流の運転内容を記憶させる

自分流コース

スタートすると前回の設定は消え、新しい設定を記憶します。



洗濯容量

10kg以下

購入時の設定

洗 い	9分
すすぎ	2回 〔シャワー+ため〕
脱 水	5分



お知らせ

- 停電時や電源プラグをコンセントから抜いたときも記憶しています。
- 風乾燥を記憶しているときは、「脱水」の設定はできません。「脱水」を設定する場合は、「風乾燥」の表示を消灯させてから「脱水」を設定してください。
- 「強水流」→P44を設定／解除する場合は、**手順2**で行ってください。
- 手順5**で1分間の待機時間中に上ぶたを閉めると給水が始まります。

準備 水栓を開き、洗濯物を入れる

1



電源を入れる

2



「自分流」を選ぶ

- 記憶内容を表示します。変更がなければ**5**へ

3

洗剤・柔軟剤の入れかた（自動／手動）を確認する

「自動投入を設定する・変更する」→P19

- 自動投入を設定している場合、洗剤・柔軟剤は自動で投入されます。

4



をタッチし、洗い時間、すすぎ回数・方法、脱水時間を設定する

必要に応じ、風乾燥 風呂水 お手入れ を設定してください。

5



スタートする

- 水のない状態でパルセーターが回転し、水量・洗剤量を表示します。
布量検知→P12

洗剤を手動投入する場合→P20

布量検知後の待機中(約1分間)に入れてください。

- 必要に応じ漂白剤を入れてください。→P20

6

上ぶたを閉める

(上ぶたが開いていると給水が途中で止まります。)

ブザーが鳴ったら、運転終了

水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。

標準・おいそぎ・つけおき・2度洗い・ジェルボール・シワ低減・自分流コース

デリケートな衣類を洗濯する

おしゃれ着コース

洗剤手動投入専用コース

洗濯できるもの

(新表示)  (旧表示)  手洗い 30

左の取扱い表示があるデリケートな衣類

※これらの取扱い表示があっても洗えないものがあります。➡P10

- ウール・カシミア・アンゴラのセーター・カーディガンなど



- 絹・麻のワンピース・ブラウス・シャツなど



- 学生服・セーラー服・スラックス・スカート・ジャンパー・カーテンなど



洗濯前のチェック

初めて洗う衣類は、色落ちしないか確かめる

- 洗剤液を含ませた白いタオルなどを目立たない部分に強く押しあて、タオルに色移りがないか確認してください。
- スカーフや外国製の衣類には色落ちしやすいものがあります。



毛素材などでプリーツ加工のものは、開かないように糸で留める

- 糸は乾いてから取ってください。



ボタン・刺しゅうが付いている衣類は裏返す

シミや部分汚れがないか確かめる

- シミは裏側にタオルをあて洗剤液を付け、一定方向にブラッシングしてください。
- ポケットまわり・そで口・えり・すその汚れは、洗剤液を付けブラッシングなどで軽くたたいて落としてください。



カーテンなどの大物以外は、洗い時間を6分以内にする

- カーテンのフックは、必ずはずしてください。
- 自動設定は、4分になっています。(縮みをおさえるため)

干しかた

- 風通しの良い日陰に干してください。

ウール・カシミア・アンゴラなどのセーター

形を整え、裏返して平干し



絹・麻などのワンピース・ブラウス

ハンガー干し



スカート

型を整えてハンガー干し

(伸びやすいものは平干し)



スラックス

折り目を合わせてハンガー干し



縮んだとき

1 伸ばしたい寸法に広げてマチ針を打つ

2 スチームアイロンを浮かせた状態でスチームをたっぷりかける

3 乾くまでそのままにしておく

- 衣類購入時に型紙をとっておくと便利です。



マチ針

アイロン仕上げ

- 衣類の取扱い表示に従ってください。
- てかりの出やすいスカート・スラックスや刺しゅう・ビーズの付いたものは当て布をしてください。

アイロンの適正温度

綿・麻

ポリエステル・毛・絹

アクリル系・ナイロン

当て布をしてアイロンがけをしてください。

中

付記用語
あて布使用

(新表示)  ~210℃

 ~160℃

 ~120℃  ~120℃ スチームなし

(旧表示)  180~210℃

 140~160℃

 80~120℃

アイロンがけができません。

(新表示) 

(旧表示) 



洗濯容量

1.5kg以下

■洗える量の目安

水量	洗える量
68L	1.5kg以下
55L	
50L 自動設定	0.8kg以下
40L	0.2kg以下

■重さの目安

ブラウス 約 200g	セーター 約 300g	スラックス 約 400g

お願い

- 運転終了後、すぐに洗濯物を取り出し、陰干ししてください。長時間放置すると、シワや縮みの原因になります。



お知らせ

- 洗剤の自動投入はしません。**手順5**で入れてください。
- 水量は50Lに自動設定されます。お好みで変更できますが、布傷みを防ぐため22Lは設定できません。
- 給水後、洗濯物が浮き上がるときは、一時停止をして上から押さえてください。

準備

水栓を開き、洗濯物を入れる

- 30℃以下の水を使用してください。

1



電源を入れる

2



「おしゃれ着」を選ぶ

必要に応じ、**風呂水** を設定してください。

3

(柔軟剤を使う場合)

柔軟剤が自動投入の設定になっていることを
確認する

「自動投入を設定する・変更する」➡P19

- 自動投入を設定している場合、柔軟剤は自動で投入されます。

4

上ぶたを開けたまま、



スタートする

5

給水が始まったら、
おしゃれ着用液体中性洗剤を
「洗濯・脱水槽」内に入れ、上ぶたを閉める
(上ぶたが開いていると給水が途中で止まります。)

ブザーが鳴ったら、運転終了

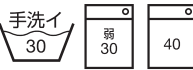
水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。

毛布・ふとんを洗濯する

ふとん・毛布コース

必ず、大物洗い用洗濯ネット(CN-3)をご使用ください。別売→P65
使用しないと洗濯物が洗濯・脱水槽からはみ出し脱水中に異常振動し、洗濯物が傷んだり本体が故障したりする原因になります。
その場合は保証の対象外になります。

洗濯できるもの

(新表示)  (旧表示) 

左の取扱い表示がある毛布・ふとん

毛布

洗濯容量 4.5kg 以下

- **アクリルまたはポリエステル100%の毛布**
ダブルサイズ(180cm×230cm)以下 1枚まで
シングルサイズ(140cm×200cm)以下 2枚まで
- **綿毛布**
シングルサイズ(140cm×200cm)以下 3枚まで

ふとん

洗濯容量 1.8kg 以下

- **詰め物がポリエステル100%の夏掛けふとん**
詰め物：1kg以下
大きさ：180cm×210cm以下
- **洗濯機で洗えると記載されている羽毛掛けふとん**
洗濯後、臭いの残る羽毛ふとんは洗えません。目立たない部分に水をつけて確認してください。
大きさ：150cm×210cm以下

洗濯できないもの

毛布

- **純毛の毛布**
- **電気毛布**
電気毛布は洗えるものと洗えないものがあります。
電気毛布の取扱説明書に従ってください。
- **ロングパイル(毛足1cm以上)の毛布**
洗濯すると毛倒れるおそれがあります。

ふとん

- **取扱い表示のないもの**
- **側生地がタオル地のもの(毛足1cm以上)**
洗濯すると毛倒れるおそれがあります。
- **詰め物がポリエステル、羽毛以外のもの**



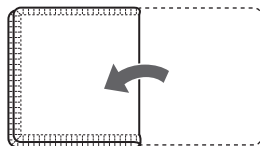
お知らせ • 厚手やサイズの大きいタオルケットも洗うことができます。

洗濯前の準備

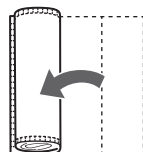
大物洗い用洗濯ネットに入れてください

シングルサイズの場合

1 長い方を
2つ折りにする

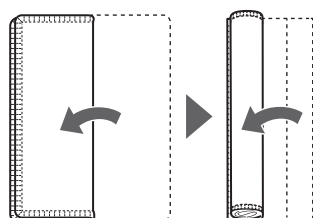


2 同じ方向に
3つ折りにする



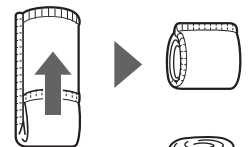
ダブルサイズの場合

1 短い方を
2つ折りにする



2 同じ方向に
3つ折りにする

3 巻く

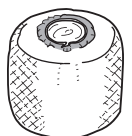


4 フチのある方を下にして
洗濯ネットに入れる



5 ひもを固くリボン結びにする

- リボン部分は洗濯ネットと毛布の
間にはさみ込んでください。



お願い

- ゴミや糸くずは、取り除いておいてください。
- 毛布を2枚以上入れる場合は、重ねて折りたたんでください。



■設定できる水量

68L 自動設定	○
55L	○
50L	○

お願い

- 洗剤は、入れすぎないようにしてください。入れすぎると溶けずに残ることがあります。
- 夏掛けふとん・羽毛掛けふとんは、水に浮かないように均一によく押し込んでください。

洗剤を手動で投入する場合

液体洗剤

ネットに入った毛布・ふとん全体に行き渡らせるため、洗濯・脱水槽に沿わせて入れてください。



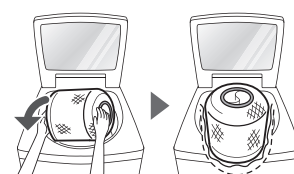
粉末合成洗剤

溶け残りをなくすため、あらかじめ約5Lのぬるま湯(約30℃)でよく溶かしてください。溶かさずに入れると白く残ることがあります。

準備

水栓を開き、洗濯ネットに入れた毛布・掛けふとんを入れる

- 入れにくいときは、横向きに入れ、洗濯・脱水槽内で、洗濯ネットの口側が上になるように起こす。



1

入
電源

電源を入れる

2

コース

「ふとん・毛布」を選ぶ

必要に応じ、風呂水 お手入れ を設定してください。

3

洗剤・柔軟剤の入れかた(自動/手動)を確認する

「自動投入を設定する・変更する」➡P19

- 自動投入を設定している場合、洗剤・柔軟剤は自動で投入されます。
- 必要に応じ、漂白剤を入れてください。➡P20

4

上ぶたを閉める

5

スタート
一時停止

スタートする

(上ぶたが開いていると給水が途中で止まります。)

ブザーが鳴ったら、運転終了

水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。

洗濯が終わったら

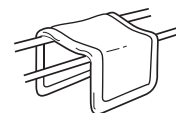
取り出すときは

洗濯ネットのひもをほどいて、毛布・掛けふとんの中心部を持って引き出す。



乾燥は

風通しのよい日陰で自然乾燥、または毛布乾燥機能のある衣類乾燥機で乾燥する。



- 毛布は生乾きのうちにブラッシングするときれいに仕上がります。
- 綿毛布・掛けふとんの乾燥は、その取扱表示に従ってください。

ふとん・毛布コース

らくらくSONICで部分洗いした衣類を手早く洗いたい

SONIC速洗コース



洗濯容量

2kg以下



お知らせ

- [手順4]で1分間の待機時間中に上ぶたを閉めると給水が始まります。

準備 らくらくSONICで部分洗いした洗濯物を入れる

1

入電源

電源を入れる

2

コース

「SONIC速洗」を選ぶ

必要に応じ、風乾燥 風呂水 お手入れ を設定してください。

3

洗剤・柔軟剤の入れかた（自動／手動）を確認する

「自動投入を設定する・変更する」→P19

- 柔軟剤を手動で投入する場合は「お好み柔軟剤」コースで洗濯してください。→P35
- 自動投入を設定している場合、洗剤・柔軟剤は自動で投入されます。

4

スタート一時停止

スタートする

洗剤を手動投入する場合 →P20

待機中(約1分間)に入れてください。

- 必要に応じ漂白剤を入れてください。→P20

5

上ぶたを閉める

(上ぶたが開いていると給水が途中で止まります。)

ブザーが鳴ったら、運転終了

水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。

柔軟剤の香りをしっかりつけたい

お好み柔軟剤コース

柔軟剤手動投入専用コース



洗濯容量

10kg以下



お知らせ

- 柔軟剤の自動投入はしません。〔手順6〕で入れてください。
- 柔軟剤を入れるタイミングは、最終すすぎの給水後です。ブザーでお知らせします。
- 〔手順4〕で1分間の待機時間中に上ぶたを閉めると給水が始まります。

準備

水栓を開き、洗濯物を入れる

1



電源を入れる

2



「お好み柔軟剤」を選ぶ

必要に応じ、風乾燥 風呂水 お手入れ を設定してください。

3

洗剤の入れかた（自動 / 手動）を確認する

「自動投入を設定する・変更する」→P19

- 自動投入を設定している場合、洗剤は自動で投入されます。

4



スタートする

- 水のない状態でパルセーターが回転し、水量・洗剤量を表示します。布量検知→P12

洗剤を手動投入する場合→P20

布量検知後の待機中(約1分間)に入れてください。

- 必要に応じ漂白剤を入れてください。→P20

5

上ぶたを閉める

(上ぶたが開いていると給水が途中で止まります。)

6

ブザーが鳴り、「 $\square P E n$ 」と表示したら

上ぶたを開け、柔軟剤を「洗濯・脱水槽」内に入れる

7

上ぶたを閉める

(上ぶたが開いていると給水が途中で止まります。)

ブザーが鳴ったら、運転終了

水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。

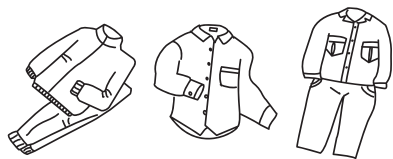
風乾燥をする

洗濯・脱水槽の高速回転で大量の風をとり込み、ヒーターを使わない省エネ方式で洗濯物の水分を飛ばします。少量の化繊混紡衣類の乾燥や、洗濯物の干し時間の短縮に使用します。

- 洗濯物の量・種類、室温・湿度、設置環境により仕上がり具合が変わります。
- 乾きムラや乾燥不足があるときは、その程度に応じて再度運転してください。
- ヒーターを使わないため、洗濯物が冷たく、乾いていないように感じる場合があります。

風乾燥できるもの

- トレーニングウェア・ワイシャツ・作業服など



ほぼ乾燥
できる容量

化繊混紡3.5kg以下

干し時間を短縮
できる容量

6kg以下

お願い

- フリースなど厚手の衣類を風乾燥するときは、容量を2kg以下にしてください。運転中に飛び出し、破れる原因になります。



お知らせ

- 洗濯物の入れすぎは、乾燥不足や、シワ、洗濯物の飛び出しによる破れの原因になります。

風乾燥できないもの

以下の取扱い表示があるもの

(新表示)



(旧表示)



- 色落ちしやすい衣類
- ウールの衣類
- シワが気になる衣類
綿100%シャツなど
- 型くずれしやすい衣類
肩パット入りなど

- 防水性のマット・シートや衣類など → P6
- 毛布・掛けふとん・シーツ

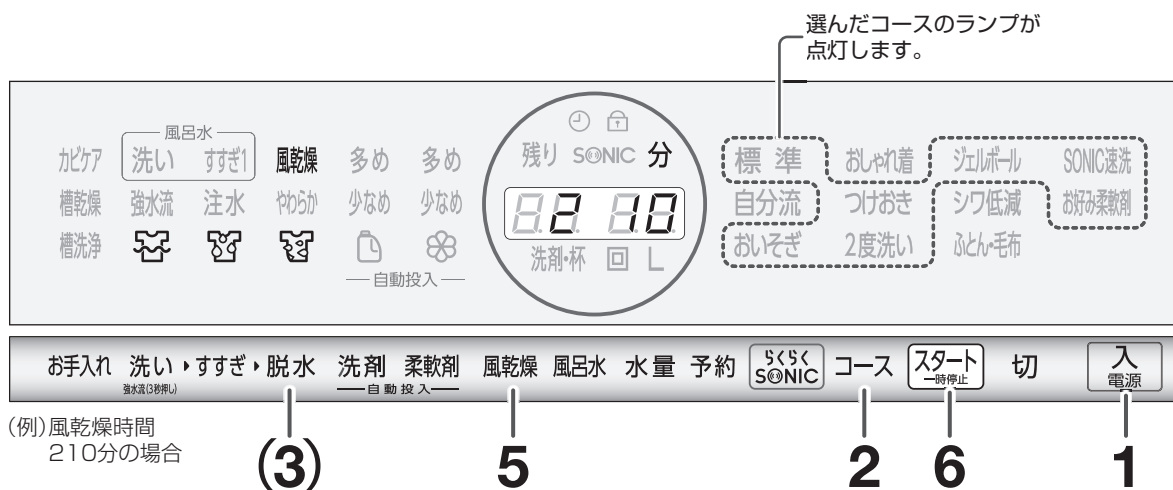
風乾燥時間と洗濯物(種類・容量)の目安

風乾燥時間	化繊混紡・化繊の乾燥に	干し時間の短縮に
210分	化繊混紡の衣類 3.5kg以下	綿の洗濯物が多いときなどに (タオルなど)
120分	化繊の衣類 1kg以下	化繊混紡の洗濯物が多いときなどに (ワイシャツなど)
60分	—	6kg以下
30分	—	化繊の洗濯物が多いときなどに (ジャージなど)



お知らせ

- 洗濯物をほぐすため定期的にかくはん運転をします。
- 風乾燥の設定は毎回行ってください。電源を入れ、風乾燥 をタッチすると前回運転した風乾燥時間が点灯します。
- 「自分流」コースでは「風乾燥」を記憶します。



洗濯コース＋風乾燥

準備 水栓を開き、洗濯物を入れる

1 **入電源** 電源を入れる

2 **コース** 使用するコースを選ぶ

- 「おしゃれ着」「シワ低減」「ふとん・毛布」コースは設定できません。

4 洗剤・柔軟剤の入れかた(自動 / 手動)を確認する

「自動投入を設定する・変更する」→P19

- 自動投入を設定している場合、洗剤・柔軟剤は自動で投入されます。

5 **風乾燥** で時間を選ぶ

30分(初期) 60分 120分 210分 なし

→ 88 30 → 88 60 → 88 20 → 88 10 → 88 88

(初期は、30分が設定されます)

6 **スタート** スタートする

洗剤を手動投入する場合 →P20

待機中(約 1 分間)に入れてください。

- 必要に応じ、漂白剤を入れてください。→P20

7 上ぶたを閉める

(上ぶたが開いていると給水が途中で止まります。)

ブザーが鳴ったら、運転終了

8 水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除する

風乾燥のみ

準備 乾かしたい洗濯物を入れる

- 洗濯物をほぐして片寄らないように入れてください。振動が少なく乾きがよくなります。

2 上ぶたを閉め、**コース** 「標準」を選ぶ

3 **脱水** をタッチする

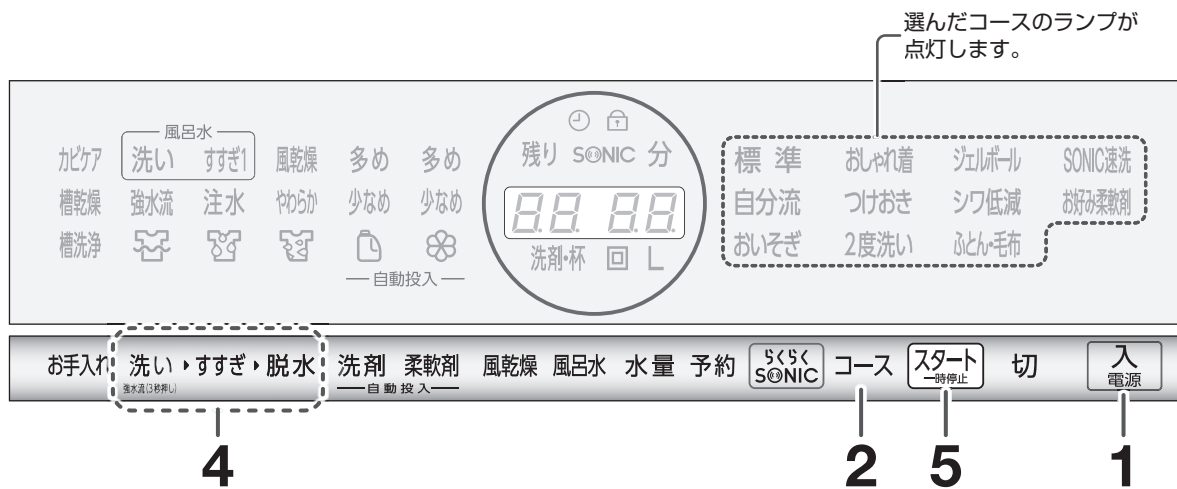
6 **スタート** スタートする

風乾燥をする

コースの運転内容を変更する【好み設定】

各コースの運転内容をお好みで変更して、「洗い」「すすぎ」「脱水」を個別に組み合わせたり、時間やすすぎ回数・方法などの内容を変更したりできます。

好み設定できる内容 ➡ P27



お知らせ

- 以下のコースの洗剤・洗濯物の入れかたは各ページを参照してください。
「おしゃれ着」コース ➡ P30~31
「ふとん・毛布」コース ➡ P32~33
- 変更した内容は記憶しません。
記憶させたいときは、「自分流」コース ➡ P29をご利用ください。
- 「強水流」「脱水時間の延長」 ➡ P44 を設定／解除する場合は、**手順2**で行ってください。
- すすぎや脱水から始めるときは、洗濯物の片寄りによる異常振動を防ぐため、洗濯物は均等に入れ、上から手で押さえてください。
- 「88 88」を表示したときは、洗濯物を均等に入れ直してください。

準備 水栓を開き、洗濯物を入れる

1 入電源 電源を入れる

2 コース 使用するコースを選ぶ

3 洗剤・柔軟剤の入れかた（自動／手動）を確認する

「自動投入を設定する・変更する」 ➡ P19

- 自動投入を設定している場合、洗剤・柔軟剤は自動で投入されます。

4 洗い すすぎ 脱水 をタッチし、洗い時間、すすぎ回数・方法、脱水時間を設定する

必要に応じ、風乾燥 風呂水 お手入れ を設定してください。

5 スタート 一時停止 スタートする

洗剤を手動投入する場合 ➡ P20

必要に応じて洗剤を入れてください。

- 必要に応じ、漂白剤を入れてください。 ➡ P20

6 上ぶたを閉める

（上ぶたが開いていると給水が途中で止まります。）

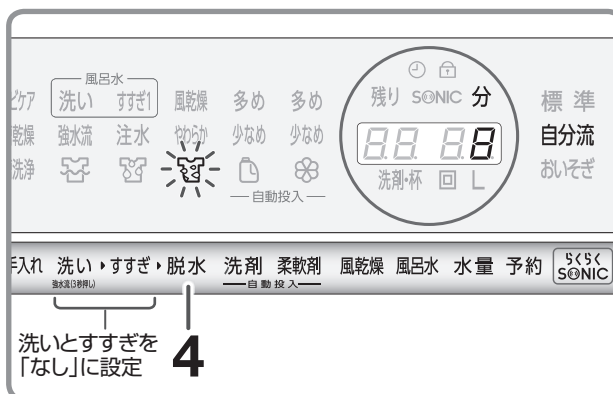
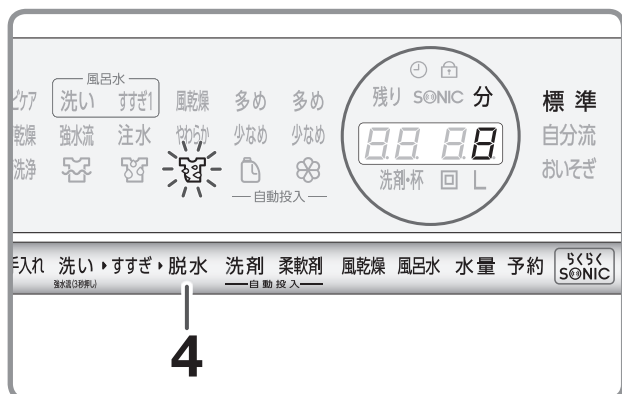
ブザーが鳴ったら、運転終了

水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。

コースによって設定するボタンが異なります。下記コースに従って操作してください。

洗い	すすぎ	脱水	ボタンをタッチして、 時間や回数を設定してください。
洗い	すすぎ	脱水	ボタンをタッチして、 時間や回数の表示を消灯させてください。

(例)「脱水」のみ(8分)運転する場合



こんなとき	運転内容	標準・おいそぎ・つけおき・ ジェルボール・シワ低減・ お好み柔軟剤	自分流・おしゃれ着・ 2度洗い・ふとん・毛布・ SONIC速洗
脱水だけしたいとき	脱水のみ 水があれば排水から 始めます。	脱水	洗い すすぎ 脱水
洗いだけしたいとき	洗いのみ 水は残ります。	洗い	洗い すすぎ 脱水
予洗いしたいとき のりづけしたいとき	洗い→脱水	洗い 脱水	洗い すすぎ 脱水
すすぎの水を再利用したいとき すぐ干さないとき	洗い→すすぎ 水は残ります。	洗い すすぎ	洗い すすぎ 脱水
すすぎだけしたいとき	すすぎのみ 排水→脱水から始めます。 水は残ります。	すすぎ	洗い すすぎ 脱水
すすいで脱水したいとき	すすぎ→脱水 排水→脱水から始めます。	すすぎ 脱水	洗い すすぎ 脱水
洗い時間、すすぎ回数・方法、 脱水時間を変更したいとき	洗い→すすぎ→脱水	洗い すすぎ 脱水	洗い すすぎ 脱水
排水だけしたいとき	排水のみ	脱水	洗い すすぎ 脱水

設定したら、次の操作をして運転終了してください。

- スタート** (一時停止) スタートし、洗濯・脱水槽の高速回転が始まったら、
- 切** 電源を切る

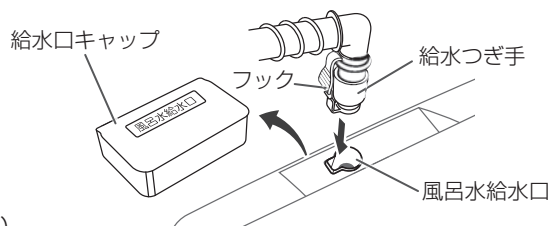
風呂水を使って洗濯する

風呂水ホースの準備

以下の作業は電源「切」の状態で行ってください。

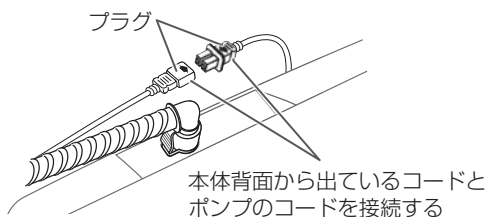
1 給水口キャップをはずし、 給水つぎ手を風呂水給水口に差し込む

- 給水口キャップはなくさないよう保管してください。
- 給水つぎ手はカチッと音がするまでしっかりと差し込んでください。
- 給水つぎ手を上に持ち上げてはすれないか確認してください。



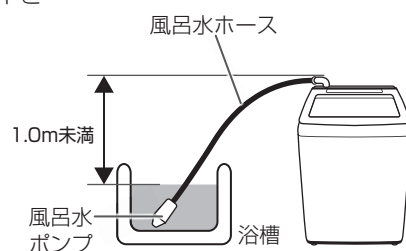
2 本体背面から出ているコードと ポンプのコードを接続する

- それぞれのプラグの「▶」を合わせてください。



3 風呂水ポンプを浴槽に沈める

- 風呂水ホースの最も高い位置から水面までの高さは、1.0m未満にしてください。
- 水位が3cm以下になると、吸い上げません。
- ホース内に水が残っていると、風呂水を吸い上げにくくなる場合があります。必ずホースに水が残っていないことを確認のうえご使用ください。



セット時のご注意

▶ 高い壁を越えるときは、 たるみをなくす

- 吸水できません。



▶ 巻いたまま使わない

- 吸水できません。



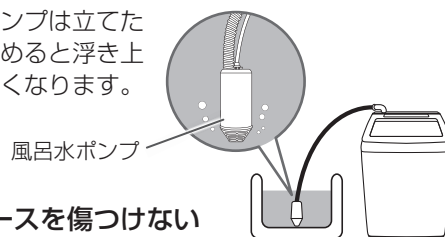
▶ 本体が浴槽の水面より 低い場所では使わない

- サイフォン現象により、
水があふれます。



▶ 風呂水ポンプが浮き上がらないようにする

- 風呂水ポンプは立てた
状態で沈めると浮き上
がりにくなります。



▶ 風呂水ホースを傷つけない

- 吸水できません。
- ▷ 引き戸などで、はさまない
- ▷ 無理な力をかけたり、引っ張ったり、ふんだりしない
- ▷ コンクリート角やとがった金属物(サッシ窓や浴室ドア)とのこすれに気をつける

風呂水ホースの片付け

1 浴槽から風呂水ポンプを取り出し、ポンプのコードと本体から出ているコードをはずす

- 洗濯物は洗濯・脱水槽から出しておいってください。
- コードをはずすときは必ずプラグを持ってはずしてください。

2 本体から給水つぎ手を取りはずし風呂水ホース内の残水を抜く

- 風呂水ポンプを浴槽に入れたまま、給水つぎ手ははずさないでください。水もれすることがあります。
- 給水つぎ手はフックを押しながら上に引き抜いてください。

3 風呂水給水口に給水口キャップをする

4 風呂水ホース掛けを本体に掛け、右図のように収納する



風呂水を設定する

● 風呂水の設定は毎回行ってください

電源を入れ、風呂水をタッチすると前回設定した風呂水の内容が点灯します。

● お好み設定と風呂水設定が異なる場合は、お好み設定の洗濯内容で進行します

(例)お好み設定を「洗い」のみ、風呂水設定を「洗い～すすぎ1」にした場合、運転は洗いで終了します(すすぎは行いません)。

● スタートを押した後は、風呂水設定の変更はできません。電源を入れ直してもう一度設定してください

準備

水栓を開き、洗濯物を入れる

- 水栓は必ず開いてください。運転のはじめに水道水を使用します。

1



電源を入れて コース 使用するコースを選ぶ

2



風呂水をタッチして「風呂水」の使用行程を設定する

パネル表示	洗い	すすぎ1
風呂水 洗い すすぎ1		
風呂水 洗い すすぎ1		
風呂水 洗い すすぎ1	風呂水は使用しません	

- タッチするごとに表示が切り換わります。

- 「2度洗い」「ジェルボール」コースでは、「洗い」のみ設定できます。

「すすぎ1」に風呂水を設定した場合

- シャワーすすぎは、ためすすぎ、または注水すすぎに変わります。
- すすぎが2回以上の場合、2回目以降のすすぎは水道水になります。

3

風呂水ポンプが浴槽の水中に沈んでいることを確認して スタートする

4

上ぶたを閉める（上ぶたが開いていると給水が途中で止まります。）

ブザーが鳴ったら、運転終了

水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。

風呂水を使って洗濯する

ご注意

- 付属の風呂水ポンプ以外は接続しないでください。（火災や故障の原因）
- 風呂水が少ない場合は、ポンプの空運転に注意してください。（故障の原因）

お願い

- 風呂水ポンプを沈めてから、運転を行ってください。沈める前にスタートすると、ホース内に空気が入り、吸水できなくなる場合があります。一度電源を切って残水を抜き、風呂水ポンプを沈めてから再度スタートしてください。
- 入浴剤は柔軟剤と反応して衣類にうすい変色をおこすことがあります。入浴剤の注意書を確認してください。変色した場合は、すぐに洗剤を入れて洗濯してください。
- 発泡性のある入浴剤では、ポンプ内部の発泡により吸水できない場合があります。ゼリー・とろみタイプでは、ポンプを傷めたりして吸水できない場合があります。
- 風呂の残り湯は、45℃以下で使ってください。

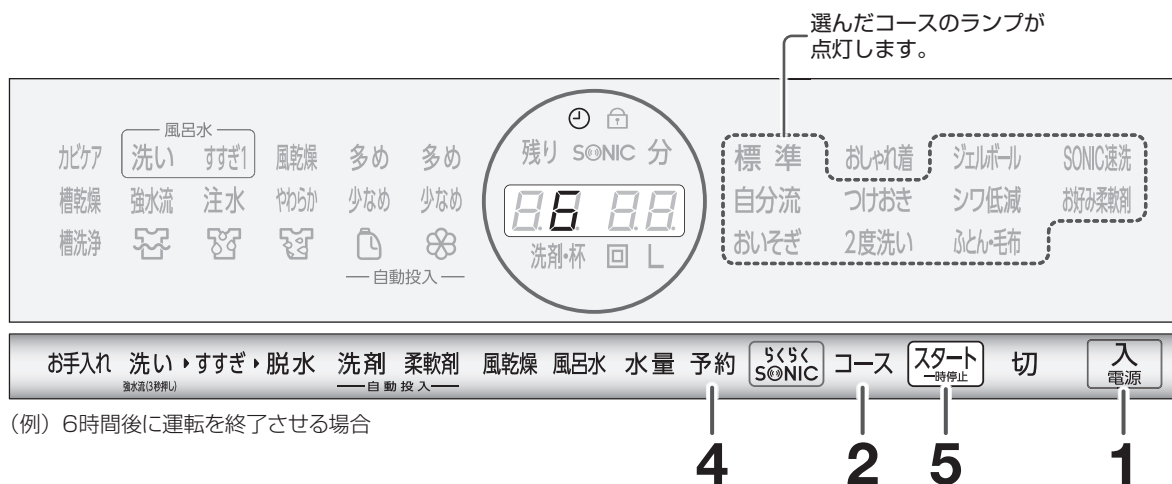


お知らせ

- 風呂水がなくなったり、洗濯途中で吸水しなくなったりした場合は、水道水に切り換わり、選んでいる風呂水表示を点滅しながら運転を続けます。
- 洗いの始めから風呂水を正しく吸水せずに水道水に切り換わった場合、運転終了後、20分間「06 88」が点滅します。➡P63

予約運転をする

運転終了までの時間を予約できます。



お願い

- 水栓からの水もれがないか確認してください。
- 色移りしやすい衣類は、一緒に洗濯しないでください。
- 衣類のシワ付きを防ぐため、運転終了後すぐに干してください。
- 粉末合成洗剤と液体漂白剤を使用する場合は、先に粉末合成洗剤を入れてください。

ジェルボール型洗剤

直接、「洗濯・脱水槽」内に入れてください。その際、ぬれた洗濯物から離し、洗剤に水分がつかないようにしてください。

(洗剤が流れ出てシミ・色落ちの原因)

粉石けん・液体石けん

固まる場合があるため、使わないでください。

漂白剤

酸素系をお使いください。塩素系は変色や損傷の原因になるため、使わないでください。



お知らせ

- 停電時や電源プラグをコンセントから抜いたときは、予約が取り消されます。
- 運転終了時間は、水道水圧・排水条件などで変わります。
- 「ふとん・毛布」コースの洗剤・洗濯物の入れかたは、P32～33を参照してください。
- 「つけおき」コースは、運転終了までの時間を3～24時間の範囲で設定できます。
- 「おしゃれ着」コースでは設定できません。

予約待機中の運転内容の確認

予約 をタッチする(5秒間表示)

予約の取り消し

電源を切る

予約の変更

電源を切り設定し直す

準備

水栓を開き、洗濯物を入れる

1



電源を入れる

2

コース

使用するコースを選ぶ

必要に応じ、風乾燥 風呂水 お手入れ を設定してください。

3

洗剤・柔軟剤の入れかた(自動/手動)を確認する 「自動投入を設定する・変更する」▶P19

- 自動投入を設定している場合、洗剤・柔軟剤は自動で投入されます。

4

予約

運転終了までの時間を設定する

- 2時間後から24時間後までを1時間単位で予約できます。

5



スタートする

- 水のない状態でパルセーターが回転し、水量・洗剤量を表示します。(「2度洗い」「ふとん・毛布」「SONIC速洗」コースを除く) 布量検知▶P12
- スタートして約1分後、予約表示以外が消灯します。

洗剤を手動投入する場合

予約時の洗剤類の入れかた▶P21

6

上ぶたを閉める

(上ぶたが開いていると給水が途中で止まります。)

ブザーが鳴ったら、運転終了

水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。

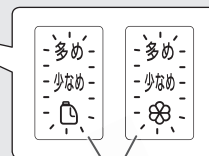
こんなとき

自動投入に使う液体洗剤・柔軟剤の種類を変えたい

自動投入タンク内の液体洗剤・柔軟剤を排出します。

- 液体洗剤・柔軟剤の残量が少なくなり、ランプが点滅してもタンク内には約100mL残っています。洗剤・柔軟剤の種類が混ざってもよい場合は排出の操作は不要です。
- 洗濯・脱水槽の中の衣類は取り出しておいってください。
- ランプが点滅していないときは操作できません。ただし、タンク内の液体をスポンジ等で抜き取った場合は、ランプの点滅はしませんが、操作はできます。自動投入タンク・経路 お知らせ【タンク内の液体をスポンジなどで抜く】➡P47を参考にしてください。

液体洗剤・柔軟剤
補充のお知らせランプ



点滅



お知らせ • 自動投入タンク・経路を洗浄してから、液体洗剤・柔軟剤を入れたい場合は ➡P47の手順に従ってお手入れをしてください。

液体洗剤

柔軟剤

準備 水栓を開く

1  電源を入れる

液体洗剤側と柔軟剤側は同時に操作できません。別々に行ってください。

2  が点滅し残量が少ないことを確認する

2  が点滅し残量が少ないことを確認する

3  をタッチしながら  を約3秒間タッチし続ける

- 「ピー」と鳴り「」「」が点滅します。

4  を2回タッチし、 スタートする

- 洗剤が排出されます。

4  を2回タッチし、 スタートする

- 柔軟剤が排出されます。

約10分後、ブザーが鳴ったら、運転終了

5 変更する液体洗剤を「液体洗剤注入口」から入れる

5 変更する柔軟剤を「柔軟剤注入口」から入れる

運転途中に運転内容を変更したい

水量を変更

 をタッチする

- すすぎ終了時まで変更できます。

洗い・すすぎ・脱水・風乾燥の内容を変更

    でそれぞれ設定する

- 洗い終了時まで変更できます。

お好み設定 ➡P38~39

その他の変更は、電源を入れ直し、設定し直してください。

終了ブザー音を消したい

電源を入れ、 を約3秒間タッチし続ける

- 設定が完了すると「ピー」と鳴り、運転が始まります。

再度
鳴らした
とき

設定時と同じ操作をする

- 「ピピッ」と鳴り、設定完了

- 電源を切っても設定内容を記憶しています。運転しない場合は、電源を切ってください。

こんなとき (つづき)

自動設定水量を調節したい

自動で決まる水量を、少なめや多めに調節することができます。洗濯をする前に設定してください。

1

 電源を入れる

2

 をタッチしながら

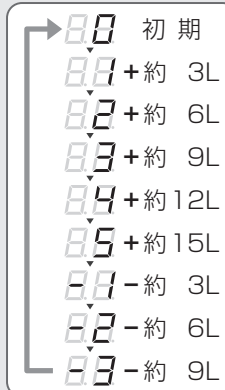
 を約3秒間タッチし続ける

- 「ピー」と鳴り、「」を表示します。

3

 をタッチする

- タッチするたびに調節する水量が変わります。
- 水量は、洗濯物の量や質・水道水压により変わります。
- 最低水量22L～最高水量68Lの範囲内で調節されます。



4

 電源を切る

解除

設定時と同じ操作をする

- 「」(初期)に設定する。



お知らせ

- 洗濯物の動きをよくしたいときは、「増やす」設定をしてください。
- 電源を切っても設定内容を記憶しています。

洗いの水流を強くしたい(強水流)

洗浄力を高めるため、洗いの水流を強くすることができます。• 購入時は設定されていません。

強水流を設定できるコース

「標準」「自分流」「おいそぎ」「つけおき」「2度洗い」
「ジェルボール」「SONIC速洗」「お好み柔軟剤」コース

1

 電源を入れる

2

 を約3秒間タッチし続ける

- 「ピー」と鳴り、設定完了。「強水流」ランプが点灯します。

解除

設定時と同じ操作をする

- 「ピピッ」と鳴り、解除完了。「強水流」ランプが消灯します

お願い

- 生地が傷みやすい洗濯物は、「強水流」で洗わないでください。



お知らせ

- 動作中は強水流ランプが点滅します。点滅中でも水流が変わらない場合があります。
- 電源を切っても設定内容を記憶しています。
- スタート後は設定／解除できません。

脱水が弱いと感じる(脱水時間の延長)

設定すると脱水時間を自動で4分延長します。

- 購入時は設定されていません。

脱水を延長するコース

「標準」「つけおき」「2度洗い」「ジェルボール」
「お好み柔軟剤」コース

1

 電源を入れる

2

 を約3秒間タッチし続ける

- 「ピー」と鳴り、「」を表示したら、設定完了

解除

設定時と同じ操作をする

- 「ピピッ」と鳴り、「」を表示したら、解除完了



お知らせ

- 「脱水」を個別に設定した場合は、延長時間は反映されません。
- 電源を入れたとき、「」を表示、 が点滅した場合は、脱水時間延長が設定されています。
- 電源を切っても設定を記憶しています。
- スタート後は設定／解除できません。

のりづけをしたい

洗濯容量 1.5kg以下

使用できる
のり

洗濯機用の化学合成のり(酢酸ビニール系)

- 故障の原因になるため、上記以外は使わないでください。

1 水栓を開き、洗濯物を入れる

2  電源を入れ、「自動投入しない」設定にする → P19

3 コース「標準」を選び、水量(右表参照)
洗い「3分」・脱水「1分」を設定する

水量	洗える量
50L	1.5kg以下
40L	0.5kg以下

4  スタートし、上ぶたを閉める

5 給水が止まったら、 一時停止し、上ぶたを開け、洗濯のりを「洗濯・脱水槽」内に均等に入れる

6 上ぶたを閉め、 再スタートする

7 運転終了後、できるだけ早く洗濯物を取り出す

お願い

- のりづけした洗濯物は、衣類乾燥機で乾かさないでください。(乾燥機のフィルター目詰まりの原因)
- 糸くずフィルターを掃除してください。たまった糸くずなどが、のりで固まって取れにくくなります。

糸くずフィルター → P50

のりづけ後は洗濯・脱水槽を洗ってください
のりが残っていると、故障の原因になります。

1 洗濯物を取り出した後、

 電源を入れ、

コース「標準」を選び

水量「68L」・洗い「7分」・

脱水「1分」を設定する

2  スタートし、上ぶたを閉める

- 運転終了後、水栓を閉じてください。

凍結のおそれがある

脱水運転終了後も、給水ホースや風呂水ホース、本体内部には水が少し残っています。気温が低くなると、その水が凍結してしまうことがあります。

凍結防止方法

その1 凍結防止(残水排水)設定をする

脱水運転が終了して9分後、残水を自動で排水します。
設定すると運転終了から10分間「 

1  電源を入れる

2  をタッチしながら  を約3秒間
タッチし続ける

- 「ピー」と鳴り、設定完了

解除

設定時と同じ操作をする

- 「ピピッ」と鳴り、解除完了

- 電源を切っても設定を記憶しています。

その2 給水ホース・風呂水ホース・本体内部の水を抜く

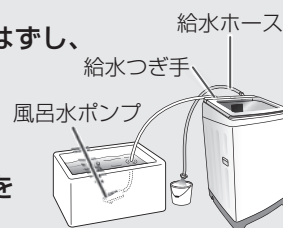
1 水栓を閉じ、上ぶたを閉める

2  電源を入れ、コース「おしゃれ着」を選ぶ

3  スタートし、すぐに  電源を切る

- 給水ホース内の水を抜き、水圧を下げて水の飛び散りを防ぐためです。

4 給水ホースの水栓側をはずし、
給水ホース内の残水を
バケツなどで受ける

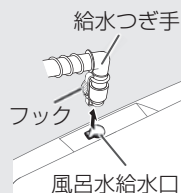


5 浴槽から風呂水ポンプを
取り出し、ポンプの
コードと本体から出ているコードをはずす

- コードをはずすときは必ずプラグを持ってはずしてください。

6 本体から給水つぎ手をはずし、
風呂水ホース内の残水を抜く

- 風呂水ポンプを浴槽に入れたまま、給水つぎ手をはずさないでください。水もれすることがあります。
- 給水つぎ手はフックを押しながら上に引き抜いてください。



7  電源を入れ、コース「標準」を選び、
 「1分」を設定する

8 上ぶたを閉め、 スタートする

- 本体内部の水を排水するためです。

こんなとき

お手入れ

汚れたら

本 体

水滴・糸くず・汚れが付いたら…

水を含ませたやわらかい布で拭いてください。

- 汚れがひどい場合は、うすめた台所用中性洗剤または石けん水を付けて拭き取った後、絞ったやわらかい布で水拭きしてください。

ご注意

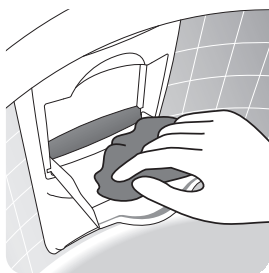
- 上ぶたなどのプラスチック部分や本体に、洗剤・柔軟剤・漂白剤が付いた場合…
すぐに水を含ませたやわらかい布で拭き取ってください。
放置するとプラスチック部品が割れる原因になります。
- 住宅用合成洗剤・クレンザー・ベンジン・シンナーなどで拭かないでください。プラスチック部品を傷めます。
- 化学ぞうきんを使用する場合は、その注意書に従ってください。
- 上ぶた(ガラス面)に薬品やガラスクリーナーなどを使わないでください。周辺部品のさびや破損の原因になります。

汚れたら

洗剤・漂白剤投入口

洗剤などがこびり付いたら…

投入口ふたを開け、やわらかい布で拭き取ってください。



- こびり付きがひどい場合は水をかけながら、やわらかい布で拭き取ってください。

お願い

- 投入口ふたを開いた状態で無理な力を加えないでください。はずれる場合があります。
- 閉めるときは、「カチッ」とツメの音がするまで確実に押し込んでください。
- 洗剤・漂白剤投入口を使わないときは、投入口ふたを必ず閉めてください。
(洗濯物が引っかかり破損するおそれ)

給水時間が
長くなったら

E1を
表示したら

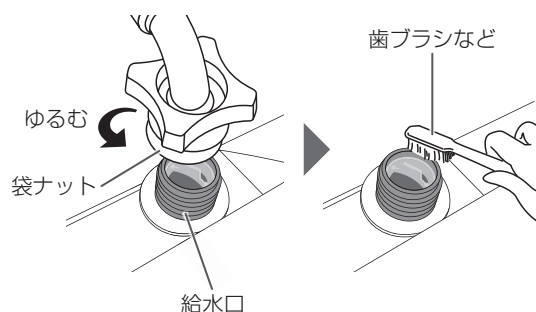
給 水 口

給水口にゴミがたまると、水の出かたが悪くなります。

- 1 水栓を閉じ、上ぶたを閉める
- 2 電源を入れ コース「おしゃれ着」を選ぶ
- 3 スタートし、すぐに 電源を切る

- 給水ホース内の水を抜き、
水圧を下げて水の飛び散りを防ぐためです。

- 4 袋ナットをゆるめてはずし、
歯ブラシなどでゴミを取り除く



- 5 袋ナットを傾きのないように確実に締め付ける
(傾いて取り付けると水もれの原因)

月1回
程度

E2を
表示したら

排 水 口

排水口には糸くずや汚れがたまりやすいため、定期的に糸くずなどを取り除いてください。

- 放置すると臭いや水もれ、排水できない原因になります。



次のような場合にもお手入れしてください。

- 自動投入されなくなったとき
- 1カ月以上自動投入機能を使わなかったとき
- 液体洗剤・柔軟剤などを間違えて入れたとき
- タンク内の残量が少ない状態で1週間以上液体洗剤・柔軟剤を補充しなかったとき
- タンク内の液体洗剤・柔軟剤がゼリー状になったとき

液体洗剤

柔軟剤

準備 水栓を開く

1 電源を入れる

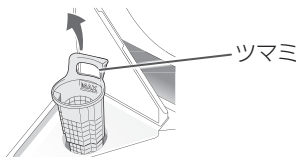
液体洗剤側と柔軟剤側は同時に操作できません。別々に行ってください。

2 が点滅し残量が少ないことを確認する

2 が点滅し残量が少ないことを確認する

3 自動投入口の フィルターを取り出して水洗いする

- ツマミをつまんで上に引き抜いてください。



4 をタッチしながら を約3秒間タッチし続ける

- 「ピー」と鳴り「」「」が点滅します。

5 を3回タッチし、 スタートする

-  が点灯し、残時間3分と表示したら洗剤が排出されます。

5 を3回タッチし、 スタートする

-  が点灯し、残時間3分と表示したら柔軟剤が排出されます。

6 • 約3分後、ブザーが鳴り「」を表示したら… 「液体洗剤注入口」から40℃のぬるま湯約750mLをゆっくり入れてください。

6 • 約3分後、ブザーが鳴り「」を表示したら… 「柔軟剤注入口」から40℃のぬるま湯約750mLをゆっくり入れてください。

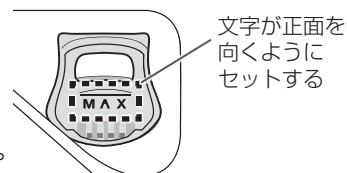
7 スタートする

約58分後、ブザーが鳴ったら、運転終了

- 自動投入口のフィルターを元に戻します。

お願い

- フィルターは、「MAX」の文字が正面に見える向きに差し込んでください。

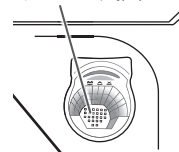


 **お知らせ** • タンク内の残量が少量になった状態で長期間放置した場合など、タンク内で液体洗剤・柔軟剤がゼリー状になったときは、**【手順6】**でぬるま湯を入れた後に30秒程度、棒状のもの(割りばしなど)でかき混ぜてください。かき混ぜると溶けやすくなります。

【タンク内の液体をスポイトなどで抜く】

- 自動投入タンクに液体洗剤・柔軟剤などを間違えて入れてしまった場合は、フィルターをはずし、市販のスポイトなどでタンク内の液体を抜き取ってから、上の手順で自動投入タンク・経路のお手入れをしてください。液体洗剤・柔軟剤がフィルター底面にかからないところまで抜くのが目安です。この場合、**【手順2】**で  は点滅しません。

フィルター底面



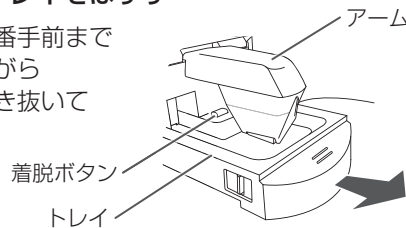
お手入れ (つづき)

汚れたら

らくらくSONIC

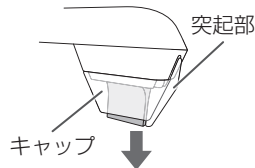
1 トレイを引き出して、着脱ボタンを押しながら、手前に引きトレイをはずす

- アームを一番手前まで引っ張りながらトレイを引き抜いてください。



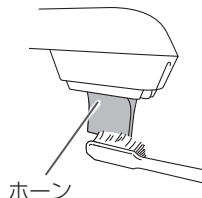
2 キャップをはずし水洗いする

- キャップの手前側を下方向に引くとはずれます。突起部を押しながら下方向に引いてください。



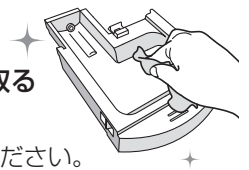
3 歯ブラシなどでホーンの汚れを落とす

- ホーンには、汚れや洗剤カスなどが付着し、放置すると、汚れが衣類につくことがあります。



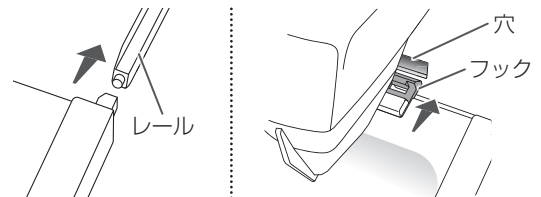
4 トレイを水洗いし、やわらかい布で水分を拭き取る

- トレイに付いた汚れなどは、やわらかい布で拭き取ってください。



5 キャップを元どおりに取り付ける

6 トレイをレールにのせ、レールに沿って差し込み、フックが穴にはまるまで押し込む



- アームを一番手前まで引っ張りながらトレイを取り付けてください。
- トレイは水平に押し込んでください。手前側を持ち上げると正しく取り付けられないことがあります。

お願い

- ホーンとトレイの間にすき間がないと故障の原因になります。すき間がない場合は、トレイを取り付け直してください。

洗濯・脱水槽

洗濯・脱水槽の黒カビや臭いを抑えるために、「カビケア／槽乾燥」を設定しておくとお便利です。

洗濯・脱水槽の日頃のお手入れ	
カビケア ➡ P14	槽の除菌や、黒カビの発育を抑えることができます。
槽乾燥 ➡ P14	脱水運転終了後、洗濯・脱水槽を高速回転させて槽内の水分を取り除きます。

- 使わないときは、上ぶたを開放して洗濯・脱水槽の水分を取り除いてください。

さびが付かないようご注意ください。万が一付いたらお手入れしてください。

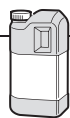
さびのお手入れ	
予防のために	- 赤さびの混じった水やヘアピンなどさびやすいものを入れないでください。 - 水を入れたまま長時間放置しないでください。
さびが付いたら (もらいさび)	やわらかい布かスポンジに、市販のクリームクレンザーを付けてさびを拭き取ってください。 洗濯・脱水槽を傷めるため、金属たわしなどは使わないでください。



洗濯・脱水槽（つづき）

槽洗浄（3時間・12時間）

洗濯・脱水槽の臭いを抑えたいときや、汚れや臭いが気になったら「槽洗浄」でお手入れしてください。
洗濯物を入れずに運転してください。

	運転時間	こんなときに	使用するクリーナー
槽洗浄	3時間	・「槽洗浄」ランプが点滅したら➡P14 洗濯・脱水槽の臭いの発生を抑えたいとき	・ 市販の塩素系洗濯槽クリーナー ・ 衣類用の塩素系漂白剤
	12時間	・ 洗濯・脱水槽から臭いが発生したら ・ 茶色い汚れが洗濯物に付いたら	・ 洗濯槽クリーナー（SWCLEAN-2） 別売➡P65 



ご注意

- ・ 換気を十分にしてください。
- ・ 洗濯槽クリーナーの説明書をよくお読みください。
- ・ ゴム手袋などをして肌を保護してください。
- ・ 本体に付着したら、すぐに拭き取ってください。

お願い

- ・ 酸素系漂白剤や台所用漂白剤は使わないでください。泡が大量に発生し水もれの原因になります。
- ・ 洗浄液を入れたまま24時間以上放置しないでください。（故障の原因）



お知らせ

- ・ 運転内容の変更はできません。
- ・ 「風呂水」「予約」は設定できません。

クリーナーの種類	使用量
衣類用の塩素系漂白剤	200mL
市販の塩素系洗濯槽クリーナー	容器に記載の使用量をご確認ください。
洗濯槽クリーナー（SWCLEAN-2）	1.5L(全量)

準備

水栓を開く

- ・ 糸くずフィルターが掃除されていることを確認してください。
- ・ 洗濯物はいれないでください。

1



電源を入れる

2

お手入れで
「槽洗浄」

(3時間)または
(12時間)を選ぶ



3

上ぶたを開けたまま、**スタート** スタートする

4

給水が止まったら、洗濯槽クリーナーなど
(左表参照)を「洗濯・脱水槽」内に入れ
上ぶたを閉める

- ・ 上ぶたが開いているため、「ピピッ」音とともに「**88**」を表示します。
- ・ 上ぶたを閉めると運転を開始します。数分間のかくはん後、約2時間または11時間つけおきをします。その後、洗い・すすぎ・脱水をします。

ブザーが鳴ったら、運転終了

- ・ 水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。
- ・ 浮き出た洗剤カスを拭き取ってください。

お手入れ

お手入れ (つづき)

運転後
毎回

糸くずフィルター

ネットが目詰まりすると、ゴミが取れにくくなります。

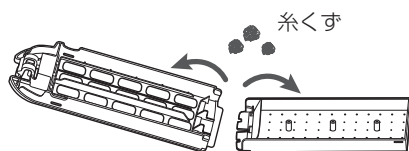
1 上部をつまみ、手前に引いてはまず

- 糸くずフィルターは2カ所あります。

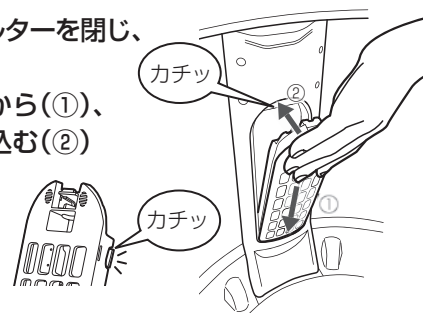


2 裏返して糸くずフィルターを開け、糸くずを取り除く

- 取りにくいときは水洗いしてください。



3 糸くずフィルターを閉じ、元の場所に差し込んでから(①)、全体を押し込む(②)



お願い

- 必ず確実に取り付け洗濯してください。(衣類が傷む原因)
- お手入れは毎回行ってください。糸くずをためたまま洗濯をするとネット部の寿命が短くなったり、糸くずが逆流して洗濯物に付いたりする場合があります。



お知らせ

- 消耗部品のため、ネットが破れたときは、お買い上げの販売店にてお買い求めください。別売➡P65

風呂水 ホース関係



お手入れの前に…

洗濯物は、洗濯・脱水槽から出しておい

- 風呂水ホースの残水でぬれるのを防ぐためです。

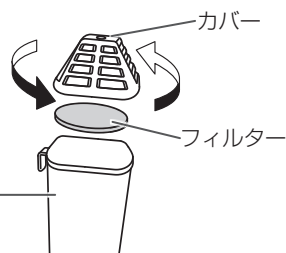
週1回
程度

風呂水ポンプ



ポンプにゴミがたまると、水の出かたが悪くなります。

1 カバーを左に回してはまず



2 カバーとフィルターを水洗いする

3 元どおりに取り付ける

カバーを本体にかぶせ、カチッと音がするまで押し込んで取り付ける。



お知らせ

- フィルターは消耗部品です。お買い上げの販売店にご相談のうえ、お買い求めください。別売➡P65
- ゴミが詰まったまま使用すると、風呂水の出かたが悪くなり、吸水量不足で自動的に水道水に切り換わる場合があります。

風呂水吸水時間が
長くなったら

風呂水ホース



別売の洗濯槽クリーナーで洗浄します。別売➡P65

1 浴槽から風呂水ポンプを取り出し、本体から風呂水ホースとコードをはまず

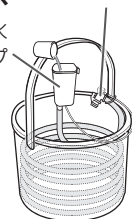
2 コードのプラグはぬれないように袋などをかぶせる

3 風呂水ポンプのカバーを左に回してはまず 風呂水ポンプ1参照

4 風呂水ホースをバケツなどに入れ、給水つぎ手を固定する 給水つぎ手 風呂水ポンプ

5 うすめた洗濯槽クリーナーを風呂水ポンプ本体に流し込む

- 洗濯槽クリーナー(15mL)は水(500mL)でうすめてください。
- あふれないように少しずつ入れてください。



お願い

- ゴム手袋などをして肌を保護してください。
- 衣類に付かないように注意してください。

6 風呂水ポンプを固定し、約6時間つけおきする

7 風呂水ホースの内部を水道水ですすぐ

8 元どおりに取り付ける



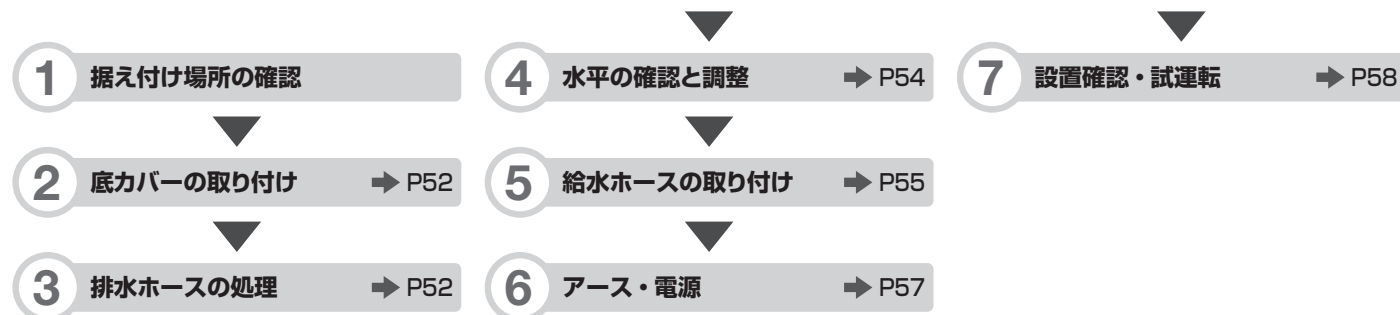
据え付け

据え付けは販売店または専門業者にご依頼ください

この据え付けかたどおりに設置・取り付けをしないと事故・損害を生じても当社は一切責任を負えません。

据え付け前に、電源プラグをコンセントに差し込まないでください。

据え付け後は、必ず試運転をして、水もれや異常音が発生しないことを確認してください。



準備 据え付け前に排水口の掃除をしてください。

- 排水口に糸くずや汚れがたまっていると、臭いや水もれ、排水できない原因になります。

1 据え付け場所の確認



警告



浴室などの湿気の多い場所や風雨にさらされる場所には据え付けない

(感電・漏電火災の原因)

お願い

- 本体を移動するときは側面のとっ手を持ってください。本体を引きずると脚ゴムがはずれ、運転中に振動・異常音が発生するおそれがあります。



お知らせ

- 洗濯・脱水槽に水滴が残っていたり排水ホースから水が出たりすることがありますが、工場での検査時のものです。故障や不良ではありません。

次のような場所には、設置しない

- 直射日光のあたる場所
(プラスチック部品の変色・変形の原因)
- 冬期に凍結のおそれのある場所
- 平らでない床・弱い床・タイルなどのすべりやすい床の上
振動や騒音が大きくなります。床が弱いときは、お買い上げの販売店にご相談ください。
- ブロック・レンガ・角材やキャスター付きの台の上などの不安定な場所
(振動や騒音、本体が倒れる原因)
- 高い置台の上
(振動による本体の落下により、
けが、本体・壁・床の破損、水もれなどの原因)

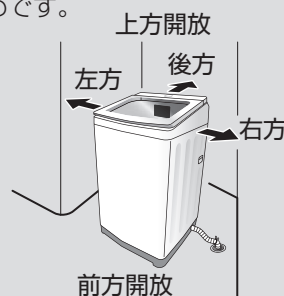
テレビ・ラジオなどの家電製品に近付けない
(画像の乱れ・雑音の原因)

包装用台座は据え付け台として使わない
(本体故障の原因)

本体は前方や上方を開放し、
壁から表の寸法以上離すこと

異常な振動や音を防ぐためです。

場所	離隔距離(cm)
左方	※1.5
右方	※1.5
後方	1.5
下方	0

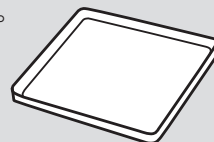


※排水ホース側は、壁から8cm以上、
真下排水パイプを使用した場合、
排水ホース側は、壁から15cm以上

洗濯機トレーの使用をおすすめします

気温と水温の差が大きいと、本体の内側に結露(露付き)が生じます。
この結露や水はねで床がぬれるのを防ぐためです。

別売➡P65



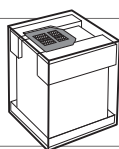
据え付け (つづき)

2 底カバーの取り付け

警告



底部から手足が入る場合は、付属の底カバーを取り付ける
(回転部などで手足のけがや感電の原因)



底カバーは上側の梱包材の中に収納されています。必ず取り出してください。
ネジは給水ホースの袋に入っています。

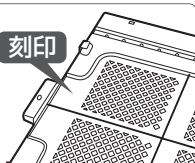
- 1 毛布などを敷き、本体を後側へ静かに倒す
(上ぶたが開かないようにテープなどで固定する)

ご注意

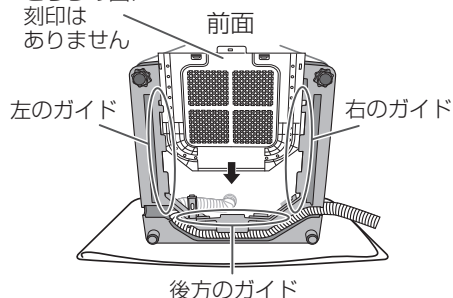
- 上ぶたが勢いよく開き、けがをするおそれや、部品の破損や故障の原因になりますので静かに倒してください。

- 2 本体の左右のガイドに沿って底カバーを差し込み、後方のガイドに当たるまで押し込む

底カバーは刻印(「UP」「FRONT」)のある面が本体の内側になるように差し込む



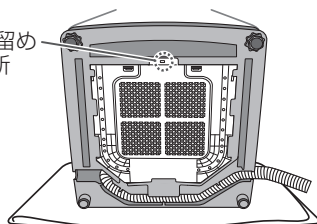
こちらの面に刻印はありません



- 必ずガイド(左右・後方)の内側に差し込んでください。

- 3 1カ所をネジ留めし、固定する

ネジ留め
1カ所



- 4 本体をゆっくり起こす

3 排水ホースの処理

排水ホースを左側に付け換える場合

出荷時、排水ホースは本体右側から引き出されています。

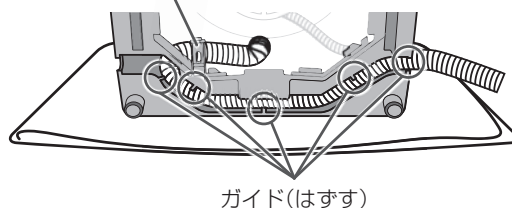
排水口の位置が本体左側にある場合は、次の手順で付け換えてください。

※わかりやすいよう底カバー取り付け前の図で説明しています。

- 1 毛布などを敷き、本体を後側へ静かに倒す
(上ぶたが開かないようにテープなどで固定する)

- 2 ガイド5カ所から、排水ホースをはずす

排水ホース固定部
(はずさない)



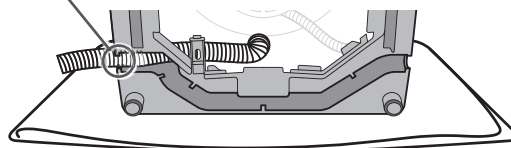
ガイド(はずす)

ご注意

- 排水ホース固定部は絶対にはずさないでください。
(水もれ・異常振動の原因)

- 3 ガイド1カ所に排水ホースをはめ込む

ガイド



- 4 本体をゆっくり起こす

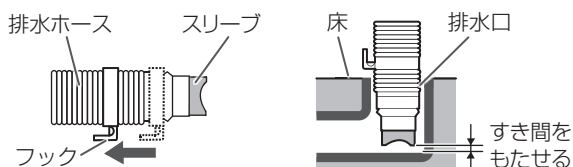
- 5 フックをずらし、排水ホースを排水口に差し込む

- 取り付けなくてもよい場合でも、引っ越しなどで必要になる場合がありますので、底カバーは大切に保管してください。

排水ホースを排水口に差し込む

フックをずらし、排水口に差し込む

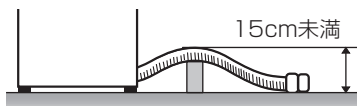
スリーブは、排水ホース先端がふさがれて排水が悪くならないようにすき間をもたせるものです。必ず取り付けてご使用ください。



排水ホースは、排水時の水の力や振動などで動く場合がありますので、排水口にしっかり差し込み抜けしないことを確認してください。

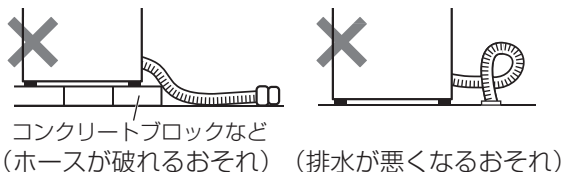
お願い

- 敷居などで排水ホースが高くなると、排水できないことがあります。途中の立ち上がりは 15cm 未満にしてください。



- 排水ホースがよじれたり、つぶれたり、浮き上がったたり、コンクリートブロックなどでこすれたりしないように処置してください。

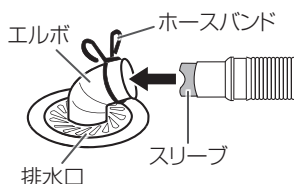
(排水できない、水もれする原因)



排水口がエルボの場合

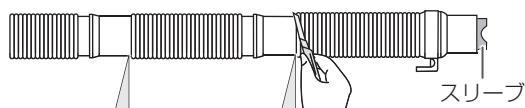
排水ホース先端部をエルボにしっかり差し込み、別売のホースバンドで確実に固定してください。

別売 ➡ P65



- スリーブははずさないでください。

排水ホースが長すぎる場合



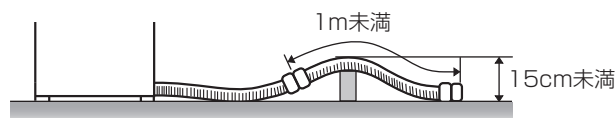
本体と排水口の距離に応じて、2カ所のうち、どちらかを切って先端にスリーブをはめ直してください。

排水ホースを延長する場合

別売の排水ホース補修キットをお買い求めのうえ、取り付けてください。別売 ➡ P65

排水ホースを延長する場合や途中で高くなる場合は、次の表に従ってください。

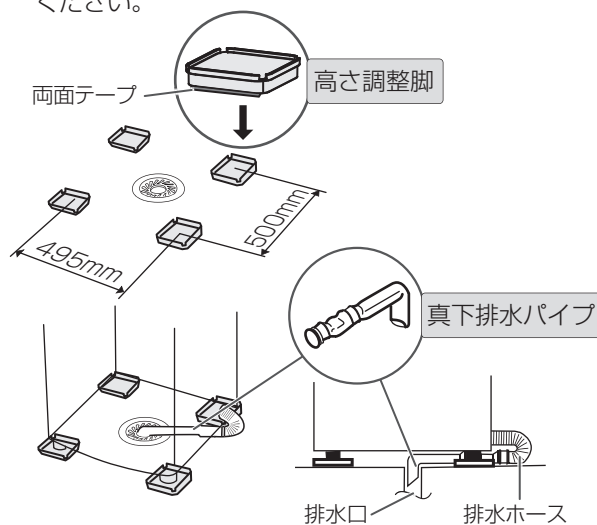
排水ホースの状態	排水ホースの高さ	延長ホースの長さ
途中で高くなる場合	15cm 未満	1m 未満
途中で高くない場合	—	3m 未満



排水口が本体の下にある場合

別売の真下排水パイプと高さ調整脚をお買い求めください。別売 ➡ P65

※取り付け方法は、それぞれ別売部品の説明書に従ってください。



ご注意

- 本体下の排水口に直接排水ホースを接続することは、内部の回転部品に接触し、ホースの破れや異常音の原因になりますので絶対におやめください。



お願い

- 必ず高さ調整脚を敷いてください。本体が真下排水パイプに乗り上げて異常振動したり、破れて水もれしたりする原因になります。
- 洗濯パンのエルボがある場合は、エルボを取りはずして真下排水パイプをご使用ください。

据え付け (つづき)

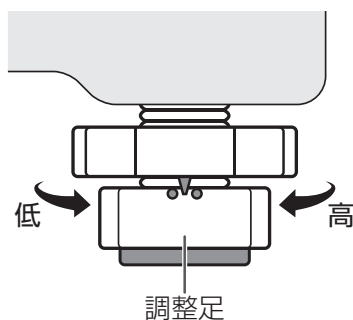
4

水平の確認と調整

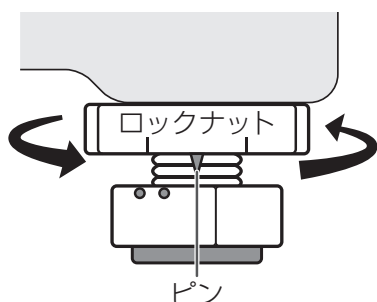
設置場所・設置面の状態により、本体が水平に置けない場合があります。以下の手順に従って、ガタつきをなくし、水平設置を確認してください。

1 ガタつきがないように調整足(前面2カ所)の高さを調整する

- 本体を傾け前面を浮かし、調整足を回してください。

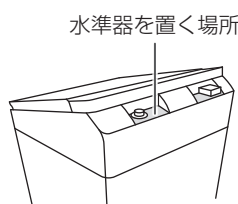


2 ピンはずして矢印方向にロックナットを回して固定する



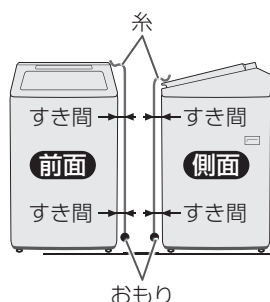
3 水準器で水平度を確認する

- 水準器は本体後部の平らな箇所に置いてください。

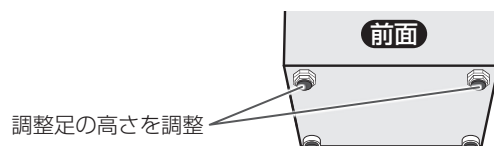


- 水準器がない場合は、おもりを付けた糸を下図のように下げ、前面と側面の水平度を確認してください。

糸と本体のすき間が上下同じなら水平



4 水平度に応じ、調整足で調整する



5 本体上端の対角(右前・左後および左前・右後)を押さえて、ガタつきがないか確認する



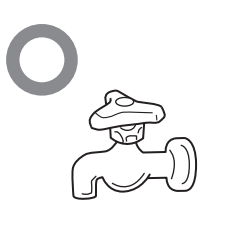
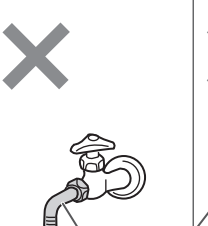
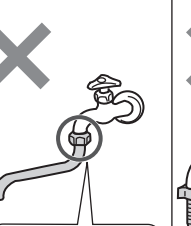
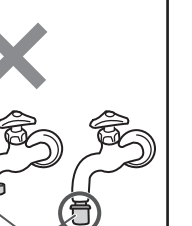
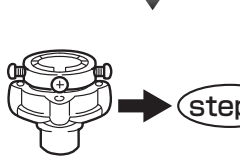
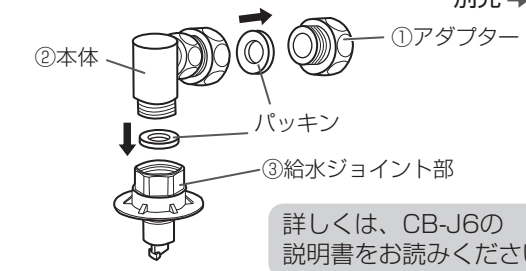
ご注意

- 水平に設置できていないと本体の移動・異常振動・騒音・水もれ・故障の原因になります。必ず水平になるよう調整してください。

給水ホースの取り付け

- 給水ホース・マジックつぎ手は、付属品または当社専用の新品のものを使用してください。
- 水栓にはマジックつぎ手が見えるものと見えないものがありますので、ご注意ください。
- 給水ホースを接続後、水栓を開き、マジックつぎ手や給水口から水もれがないか確認してください。

step1
水栓形状を確認する

横水栓	角口水栓	万能ホーム水栓	自在水栓	カップリング横水栓
				
付属の給水ホースからマジックつぎ手ははずし（「マジックつぎ手を付属のホースからはずす」参照）、取り付けてください。  step2		別売の給水栓ジョイント(CB-J6)を取り付けてください。 別売 → P65  詳しくは、CB-J6の説明書をお読みください。		
オートストッパー水栓(洗濯機用)		①②③を使用 		
壁埋め込み以外 		①③を使用 		
壁埋め込みタイプ 		③を使用 		
給水ホースのロックレバーが引っかけられない、しっかりと差し込めない、ぐらつくなどの場合は水栓メーカーにご確認ください。		給水栓ジョイント(CB-J6)を取り付けた場合は、付属のマジックつぎ手を使用せず、直接給水ホースを取り付けてください。 step3		
直接、給水ホースを取り付けてください。 付属のマジックつぎ手は使用しません。 step3				

給水ホースを取り付ける前に

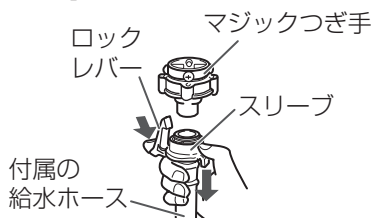
 給水栓
ジョイント部

 汚れ、カルキ、
さびなど
(水もれの原因)

必ず汚れなどをぬれた布などで拭き取ってください。汚れが取れなかったり、さびや傷がある場合は、水栓を取り替えてください。

マジックつぎ手を 付属のホースからはずす

ロックレバーを押し、スリーブを引き下げて、付属の給水ホースからマジックつぎ手ははずす



本書に記載している別売部品以外は、日本電機工業会規格 JEM1206 に準拠している水栓（オートストッパー付、ツバあり）をお使いください。水栓メーカーの洗濯機用水栓でも適合しないものがあり、水もれのおそれがあります（保証の対象外）。特にツバのないものは使用できません。ご不明な場合は、水栓メーカーにお問い合わせください。

据え付け (つづき)

5

給水ホースの取り付け (つづき)

step2

マジックつぎ手を取り付ける

1 ネジ(4本)をゆるめ、マジックつぎ手のゴムパッキンと水栓の先端を垂直に押し当てる

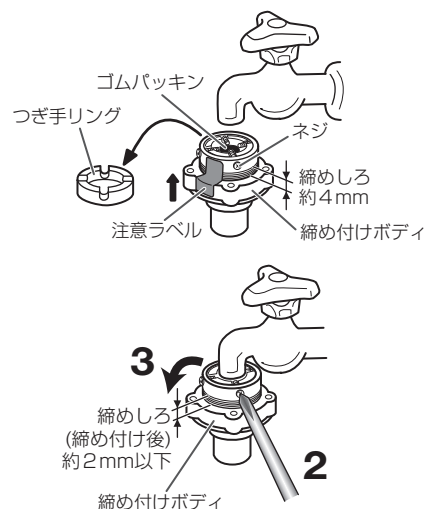
- 水栓の径が大きいときは、つぎ手リングをはずしてください。
- 注意ラベルは締め付けボディをゆるめた状態で貼ってあります。水栓にマジックつぎ手をネジで締め付けるまでは、はがさないでください。

2 水栓の先端がマジックつぎ手の中心になるようにネジを均等にしっかり締め付ける

- 壁側になるネジは前もって調節しておくとう便利です。

3 注意ラベルをはがし、締め付けボディを矢印方向へ回して、締めしろが約2mm以下になるまで強く締め付ける

- 強く締め付けしないと水もれするおそれがあります。



ご注意

- 取り付けかた・転居の際の取り替え・長期間の使用でゆるみが生じたなどで、水もれする場合
1 図のように締めしろを約4mmにゆるめてから、取り付け直してください。
- ゴムパッキンに蛇口の形が付いていたり、劣化していたりする場合
マジックつぎ手を取り替えてください。転居などで取り付け直したときは、特にご注意ください。
- ゆるみ・ぐらつき・傾きがないか、確認してください。
- 今までお使いのマジックつぎ手があっても、必ず新品と取り替えてください。

お願い

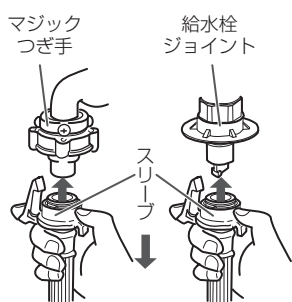
- 水栓の形状が合わないときや取り付けができないとき、水もれが発生するときはお買い上げの販売店または水道工事店にご相談ください。

step3

給水ホースを取り付ける

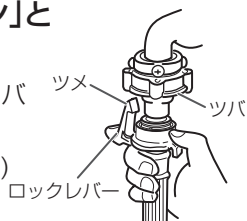
水栓側

1 スリーブを引き下げたままマジックつぎ手(または給水栓ジョイント / オートストッパー水栓)に差し込む



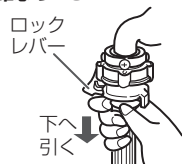
2 スリーブを離し、「パチン」と音がするまで差し込む

- ロックレバーのツメをツバに引っかけてください。(はずれると水もれの原因)



3 給水ホースを下へ引き、完全に取り付けができているか確認する

- ロックレバーと本体が接触しない位置で取り付けてください。(はずれると水もれの原因)



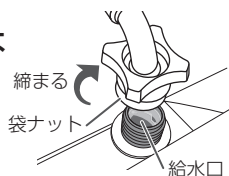
本体側

- 袋ナット内のパッキンに異物が付着していたり、パッキンが斜めに取り付けられていたりしていないことを確認してください。(水もれの原因)



1 袋ナットの先を給水口にあてがう

2 袋ナットを傾きのないように確実に締め付ける (傾いて取り付けると水もれの原因)



- 最後にもう一度、袋ナット・ホースの両方を持ち、90～180度ほど増し締めしてください。

ご注意

- 転居などで取り付け直したときは、特にご注意ください。
- 給水ホースを接続後、水栓を開き、給水ホースの接続部から水もれがないか確認してください。

5

給水ホースの取り付け（つづき）

給水ホースをはずす場合

水栓を閉じるだけでは水が飛び散りますので、次の手順を必ずお守りください。

1 水栓を閉じ、 電源を入れる

2 コース「おしゃれ着」を選ぶ

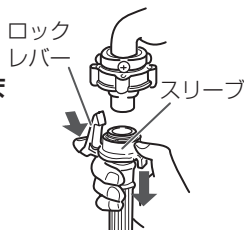
3  スタートし、

すぐに  電源を切る

- 給水ホース内の水を抜き、水圧を下げて水の飛び散りを防ぐためです。

4 水栓側

ロックレバーを押し、スリーブを引き下げたまま給水ホースをはずし、給水ホース内の残水をバケツなどで受ける



5 本体側

袋ナットをゆるめてはずす



給水ホースを延長する場合

お買い上げの販売店にご相談のうえ、別売の給水延長ホースをお買い求めください。 別売➡P65

6

アース・電源

アース工事は有料です

 警告

 アースを確実に取り付ける

（故障・漏電による感電の原因）

- 漏電ブレーカーの取り付けをおすすめします。詳しくはお買い上げの販売店または電気工事店にご相談ください。
- アースの付けはずしは、電源プラグをコンセントから必ず抜いて行ってください。
- 設置場所の変更や転居の際にも、アースの取り付けを必ず行ってください。

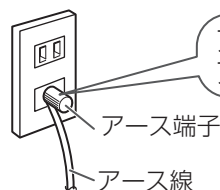
定格15A以上・交流100Vの

コンセントを単独で使う

電源プラグは根元まで確実に差し込む

（火災・感電の原因）

コンセントにアース端子がある場合

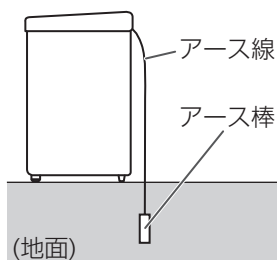


アースの先端を確実にアース端子に接続する

アース端子

アース線

コンセントにアース端子がない場合



法令により電気工事士によるD種接地工事が必要です。お買い上げの販売店または電気工事店にご依頼ください。

お願い

- ガス管・電話線や避雷針・水道管には接続しないでください。（法令などで禁止されています）

据え付け (つづき)

7

設置確認・試運転

必ず行ってください

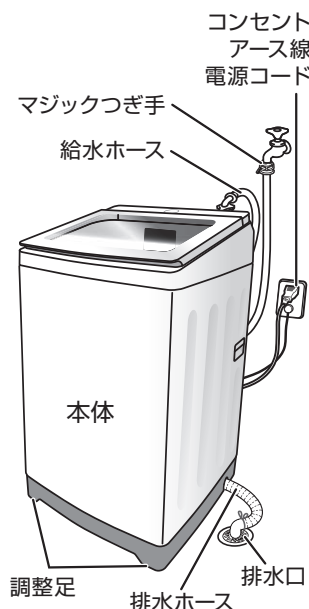
設置確認

底カバー

- ☐ 底部から手足が入る場合、底カバーを取り付けていますか。

排水ホース

- ☐ 排水できますか。
- ☐ 排水ホースの先端がふさがれていませんか。
- ☐ 排水口が本体の下にある場合、別売の真下排水パイプと高さ調整脚を使用していますか。
- ☐ 排水ホースの立ち上がりは15cm未満ですか。
- ☐ 排水ホースによじれ・つぶれ・浮き上がり・こすれはありませんか。
- ☐ 排水ホースや接続部などから水もれしていませんか。



本 体

- ☐ 水準器などにより本体を水平に設置しましたか。
- ☐ 本体の上端を対角(右前・左後、または左前・右後)に押さえて、ガタつきはありませんか。
- ☐ 調整足はしっかり締まっていますか。



給水ホース

- ☐ 給水ホース・マジックつぎ手は新品を使用しましたか。
- ☐ マジックつぎ手にゆるみ・ぐらつき・傾きがありませんか。
- ☐ 給水ホースの袋ナットは斜めにならないように締めてありますか。
- ☐ 袋ナットが強く締まっていますか。
- ☐ 給水ホースにねじれや折れ曲がりはありませんか。
- ☐ 給水ホースの接続に余裕がありますか。
- ☐ 水栓側および本体の給水ホース接続部から水もれしていませんか。

アース・電源

- ☐ アースは確実に取り付けられていますか。
- ☐ 定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使っていますか。
- ☐ 電源コードを製品本体で踏みついたり、はさみ込んだりしていませんか。
- ☐ 電源コード・アース線が本体に接触していませんか。

試運転

- ☐ 試運転で、異常音や水もれはありませんか。正常に排水されていますか。

試運転

①給水➡②洗い➡③排水➡④脱水 運転(約5分)を行います。

- 洗濯・脱水槽内には、何も入れないで次の手順で試運転をしてください。
- 水もれ・給排水の不具合・異常な音・本体のガタつき・揺れないことを確認してください。

1 水栓を開き、上ぶたを閉める

2 電源「入」の状態

洗い
強水流(標準)

と

すすぎ

をタッチしながら

スタート
一時停止

を約3秒間タッチし続ける

- ・「ピー」と鳴り、「88 88」を表示します。

3 スタート

スタート
一時停止

スタートする

- ・試運転を開始し、残時間「88 85」(5分)を表示します。



約5分後に自動終了します。

- 異常な音・ガタつき・揺れはでていませんか。設置状態にガタつきはありませんか。
- 水もれはありませんか。給水ホース・排水ホースの接続部から水滴がにじんでいませんか。

異常時には、エラー表示とブザー音でお知らせします。
こんな表示がでたら➡P63~64

一時停止後、エラーの原因を取り除きスタートすると運転を継続します。

故障かな？

修理依頼やお問い合わせの前に、以下をご確認ください。

状 態		原 因 / 調べるところ
本 体	運転しない	- 電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでいますか。 - 電源が入っていますか。 「スタート/一時停止」ボタンをタッチしましたか。 - 予約中ではないですか。 - 水栓を開いていますか。 - 停電していませんか。 - ご家庭のヒューズ・ブレーカーが切れていませんか。
	運転中や電源を切っても 操作パネル部が熱を持っている	部品の放熱作用によるものです。故障ではありません。
洗 い ・ すす ぎ	給水前に パルセーターが回転する	洗濯量を検知しているためです。 布量検知 ➡ P12
	少ない水量で パルセーターが回転する	「標準」「自分流」「つけおき」「2度洗い」「ジェルボール」「お好み柔軟剤」コースでは、高濃度の洗剤液を繊維の奥まで浸透させるため、少ない水量からかくはんが始まります。 浸透濃縮行程 ➡ P12
	途中で給水する	- 水量や洗濯物の状態を検知し、うまく洗濯できるように補給水機能がはたらいたためです。以下の原因が考えられます。 - 洗濯物を後から追加した。 - 水量が減り、それを自動的に補う機能がはたらいた。 - 洗濯物の布回りをよくする機能がはたらいた。 - 柔軟剤を自動的に追加した。
	注水すすぎなのに ためすすぎになる	給水量が多い場合は、洗濯・脱水槽からあふれるのを防ぐため、ためすすぎになります。
	すすぎからスタートすると 給水しない	排水→脱水してから、すすぎの給水を始めます。
	スタートしても すぐに運転が始まらない	自動投入を設定していない場合は、布量検知後に洗剤を入れるための時間を設けています(約1分程度)。上ぶたを閉めると給水が始まります。
脱 水	ためすすぎが追加される (給水する)	洗剤量が多すぎたり、排水ホースの途中が高くなるなど排水状態が悪く、うまく脱水できない(脱水の回転数が上がらない)ときは、ためすすぎを追加します。 排水ホースの処理 ➡ P53
	始めから高速で脱水しない	脱水を効果的に行うために、徐々に回転数を上げて運転しています。
	脱水の途中で すすぎになる (給水する)	洗濯物が片寄ると、片寄りを修正するためにすすぎを行い、再度脱水をします。
	自分流コースで 脱水が設定できない	風乾燥を記憶していると脱水の設定ができません。「風乾燥」の表示を消灯させてから「脱水」を設定してください。
	脱水が弱いと感じる	- 洗濯物の種類により、絞り具合が変わります。お好みで脱水時間を延長してください。 ➡ P38 - いつも弱いと感じるときは、「脱水時間の延長」 ➡ P44 を設定してください。

据
え
付
け

故
障
か
な
？

故障かな？（つづき）

修理依頼やお問い合わせの前に、以下をご確認ください。

状 態		原 因 / 調べるところ
風乾燥	乾きが悪い	- 洗濯物の量・種類、室温・湿度、設置環境などにより仕上り具合が変わります。タイマー式のため、乾きに関係なく終了します。乾き具合に応じて風乾燥を追加設定してください。 - 洗濯量が多すぎませんか。化繊混紡の衣類で3.5kg以下にしてください。洗濯量を少なめにすると、風乾燥の効果が上がります。 - 脱水が不十分な洗濯物を入れていませんか。 - 化繊混紡以外の衣類が混ざっていませんか。 風乾燥をする ➡ P36
	運転が終了しても乾いていない	
水 量	洗濯物の量に対する水量の表示がおかしい	- 水量は、洗濯量で決まります。化繊など軽いものが多いときに水量を少なく表示したり、ぬれた洗濯物を入れたときに多く表示したりすることがありますが、故障ではありません。 布量検知 ➡ P12 - 水量が毎回少ない、または多いと感じる場合は、多めまたは少なめに調節することができます。 自動設定水量を調節したい ➡ P44
	同じ量を洗っているのに水量表示が違うことがある	
時 間	洗濯時間が長い	- 所要時間は、給水量毎分15Lで計算しています。15L以下であれば、長くなります。また、毎分5L以下の場合、洗濯・脱水槽に水をためる時間が大幅にかかり、さらにすすぎをよくするため、ためすぎを1回追加することもありますので洗濯時間は長くなります。 - あらかじめ水が入っているときや水量をお好みで設定したときは、所要時間が変わることがあります。 - 残時間表示は、水道水圧・排水・脱水状態などにより、補正しながら表示しているため、変わることがあります。
	残時間表示が途中で変わる	
風 呂 水	風呂水を吸水しない	「風呂水」ボタンをタッチして、風呂水使用行程を設定しましたか。 - 風呂水ポンプのコードと本体のコードを接続していますか。 ➡ P40 - 給水つぎ手は風呂水給水口に確実に差し込まれていますか。 ➡ P40 - 風呂水ホースを巻いたまま使っていませんか。 ➡ P40 - 風呂水ホースの折れ曲がり・つぶれ・変形・破れ・ひび割れがありませんか。 - 風呂水ホースの最も高い位置から水面までの高さが1.0m以上ありませんか。 ➡ P40 - 風呂水ポンプのフィルターにゴミがたまっていませんか。 ➡ P50 - 風呂水ポンプが浴槽の水の中に入っていますか。 - 浴槽の中に残り湯がありますか。 - 発泡・ゼリー・とりみタイプの入浴剤を使っていませんか。 ➡ P41
	風呂水が正しく吸水できないときは、自動的に水道水に切り換わり、運転を継続します。	
音	運転終了後に「ジー」と音がする	凍結防止（残水排水）設定をしている場合は、凍結を防ぐため、排水バルブの水抜き音がします。 凍結防止方法 ➡ P45
	脱水終了後に「シャー」「チャブチャブ」と音がする	本体の振動をおさえるために、洗濯・脱水槽上部に入っている液体の音です。脱水終了後や洗濯・脱水槽を手でゆらしたときに「シャー」「チャブチャブ」という音がすることがありますが異常ではありません。
	給水が止まるたびに「コンコン」「ゴン」と音がする（ウォーターハンマー現象）	給水が止まるとき、水道管内の圧力が急激に変化することにより音が発生します。本体の故障ではありません。水栓の開き具合を調節すると音を抑えることができる場合があります。それでも直らない場合は、水道専門業者にご相談ください。

状 態		原 因 / 調べるところ
臭い	異臭がする	- 排水口にたまった汚れの臭いが逆流することがあります。集合住宅などで排水口に臭気防止用トラップがない場合は、本体・洗濯物に臭いがつくことがあります。 処置 - 定期的に排水口を掃除してください。➡P46 - 臭気防止用トラップがない場合は、トラップを設置してください。 - 洗濯・脱水槽に付着している汚れなどにより臭いが発生する場合があります。 処置 - 洗濯槽クリーナーを使用し、「槽洗浄(12時間)」でお手入れしてください。➡P49 - 洗濯時に「カビケア／槽乾燥」を設定すると、臭いの発生を防ぐことができます。➡P14 - 使わないときは上ぶたを開放し、洗濯・脱水槽の水分を取り除いてください。
	自動投入されない	- 自動投入しない設定になっていませんか。自動投入ランプが消灯しているときは自動投入しません。➡P19 - 自動投入タンクの残量が少なくなっていないですか。➡P18 - 経路が詰まっていないですか。➡P47 「おしゅれ着」「ジェルボール」コースは洗剤の自動投入をしません。 「お好み柔軟剤」コースは柔軟剤の自動投入をしません。
らくらくSONIC	運転開始時にトレイから水が飛び散る	給水ホース取り付け後、はじめにらくらくSONICを運転すると初回のみホース内にたまった空気圧の影響で、トレイから水滴が飛び散る場合がありますが故障や不良ではありません。給水ホース取り付け後は必ず試運転 ➡P58を行ってください。
	動かない すぐに止まる	3分で自動的に終了します。 - 連続して使用した場合、安全装置が働き、運転が停止することがあります。その場合は、しばらく時間をおいてから運転してください。
	一時停止できない	洗剤液の生成を行うため、スタートしてから「ピピッ」と鳴り運転が始まるまで、一時停止できません。
	汚れが取れない	- 汚れの種類によっては落ちないものがあります。➡P16 - 液体洗剤自動投入タンクに洗剤が入っていますか。
	排水しない	トレイにゴミがたまっていますか。
お手入れ機能	「カビケア」が設定できない	「すすぎ」や「脱水」をなしに設定すると「カビケア」は設定できません。
	「槽乾燥」が設定できない	「槽乾燥」は「カビケア」を設定した場合のみ、設定できます。➡P14 - 洗濯・脱水槽の乾燥を行いたい場合は、洗濯物を入れずに「風乾燥」60分の運転をしてください。➡P37
振動・騒音	騒音が気になる 振動が大きい	- 本体が傾いたり、ガタついたりしていませんか。 水平の確認と調整 ➡P54 - 洗濯物が片寄っていませんか。一時停止し、片寄りを直し再スタートしてください。 - 洗濯ネットに厚手の衣類を入れていませんか。 - ふとんや毛布を大物洗い用洗濯ネット(CN-3)に入れずに洗濯していませんか。 ➡P32～33 - 硬貨やヘアピンなどの異物が紛れ込んでいませんか。

故障かな？（つづき）

修理依頼やお問い合わせの前に、以下をご確認ください。

状 態	原 因 / 調べるところ
据え付け時や初めて使用するとき 排水ホース接続口から 水が出る	工場での検査時の残水で故障や不良ではありません。
衣類が黄変する	水道水のさび・石けんや洗剤の残り、色移りなどにより、乾燥後に黄変することがあります。塩素系漂白剤・還元型漂白剤をお使いください。
糸くずの付着が気になる	- すすぎ回数を増やしたり、注水すぎをおすすめします。 お好み設定 ➡ P38 - 水量を多めに設定してください。 ➡ P44 - 糸くずフィルターを掃除してください。 ➡ P50 「糸くずの付着が気になる衣類」 ➡ P11
洗濯終了後上ぶたを閉めると 洗濯・脱水槽の回転が始まる	「カビケア／槽乾燥」を設定していませんか。 ➡ P14
終了ブザーが鳴らない	終了ブザー音を消す設定になっていませんか。 ➡ P43
泡があふれる	洗剤や漂白剤を入れすぎると泡立ちが多くなり、上ぶたなどに泡が付着したり床などがぬれることがあります。洗剤類は適量を入れてください。 洗剤自動投入を設定している場合は、洗剤・漂白剤投入口などに洗剤を入れないようにしてください。
粉末洗剤が溶け残る	粉末洗剤の溶け残りが気になるときは、「洗剤・漂白剤投入口」に入れてください。 ➡ P20
マジックつぎ手（水栓側） から水もれする	- 水栓やマジックつぎ手のゆるみやさび・傷などがあると水もれのおそれがあります。水道専門業者にお問い合わせください。 - 水栓やマジックつぎ手からもれた水が給水ホースを伝い、本体から水もれしているように見えることがあります。
洗濯の途中なのに 運転が止まってしまった	- 上ぶたが閉まっていますか。 - 脱水時に洗濯・脱水槽の中で洗濯物が片寄っていませんか。 - お好み設定方法を間違えていませんか。 「槽洗浄」運転中ではありませんか。（長時間つけおきをします。） 「お好み柔軟剤」コースは柔軟剤を入れるタイミングで一時停止します。 以上の原因でないときは「こんな表示がでたら」 ➡ P63～64をご確認のうえ、お買い上げの販売店にご相談ください。
給水ホースや本体が 凍結した	1 給水ホースの接続部を 蒸しタオルで包む 蒸しタオル で包む  2 水栓を閉じ、給水ホース をはずし、お湯（45℃以下）につける - 風呂水ホース・風呂水ポンプも同様  3 約2Lのお湯（50℃未満）を洗濯・脱水槽に入れ、約10分間放置する 元どおりにつなぎ、水栓を開き確認する - 手でパルセーターが回せるか - 運転して給水・排水するか - 風呂水を吸水するか

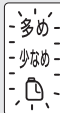
こんな表示がでたら

表示／状態	調べるところ	処置
E1 給水しない	・ 水栓を開いていますか。 ・ 給水口の網にゴミなどが詰まっていませんか。 ➡P46 ・ 凍結していませんか。 ➡P62 ・ 断水していませんか。 ・ 井戸水を使っていませんか。 ➡P6	一時停止後、 異常原因を取り除き、 スタートする
E2 排水しない	・ 排水ホースを倒していますか。 ・ 排水ホースがつぶれていませんか。 ・ 排水ホースの立ち上がりは15cm未満になっていますか。 ➡P53 ・ 延長ホースの長さは適切ですか。 ➡P53 ・ 排水ホースを排水口に差し込みすぎて、排水ホースの先端がふさがれていませんか。 ➡P53 ・ 排水口(フィルターやトラップ部)に糸くずなどが詰まっていませんか。 ➡P46 ・ 凍結していませんか。 ➡P62	
U3 脱水しない	・ 洗濯物が片寄っていませんか。 ・ 洗濯ネットに厚手の衣類を入れていませんか。 ・ 本体が傾いたり、ガタついたりしていませんか。 ➡P54 ・ 排水ホースを排水口に差し込みすぎて、排水ホースの先端がふさがれていませんか。 ➡P53 ・ 排水ホースを正しく取り付けてください。(「E2」の内容を確認してください。) ・ 排水口(フィルターやトラップ部)に糸くずなどが詰まっていませんか。 ➡P46 ・ 洗濯物を取り出さずに「槽乾燥」をしていませんか。 ➡P14	
U4 運転しない (一時停止している)	・ 上ぶたが開いていませんか。	上ぶたを閉める
U6 洗いのときに風呂水を 正しく吸水しない 自動的に水道水に切り換 わり運転を継続し、終了 後に異常報知します。	・ 風呂水ポンプのコードと本体のコードを接続していますか。 ➡P40 ・ 給水つぎ手は風呂水給水口に確実に差し込まれていますか。 ➡P40 ・ 風呂水ホースを巻いたまま使っていませんか。 ➡P40 ・ 風呂水ホースの折れ曲がり・つぶれ・変形・破れ・ひび割れがありませんか。 ・ 風呂水ホースの最も高い位置から水面までの高さが1.0m以上ありませんか。 ➡P40 ・ 風呂水ポンプにゴミがたまっていますか。 ➡P50 ・ 風呂水ポンプが浴槽の水の中に入っていますか。 ・ 浴槽の中に残り湯がありますか。 ・ 発泡・ゼリー・とろみタイプの入浴剤を使っていませんか。 ➡P41	運転終了後、 異常原因を取り除く
 風呂水を 正しく吸水しない 選んでいる風呂水表示を 点滅しながら、自動的に 水道水に切り換わり運転 を継続します。		
U7 らくらくSONICが 動作しない	・ 水栓を開いていますか。 ・ 給水口の網にゴミなどが詰まっていませんか。 ➡P46 ・ 凍結していませんか。 ➡P62 ・ 断水していませんか。 ・ 井戸水を使っていませんか。 ➡P6	電源を切り、 異常原因を取り除き、 電源を入れる

故障かな？

こんな表示がでたら

こんな表示がでたら (つづき)

表示／状態	調べるところ	処置
U8 らくらく SONIC が動作しない	・トレイを引き出さずに「らくらくSONIC」をタッチしていませんか。	▶ トレイを引き出す
U9 運転しない	・らくらくSONICのトレイを引き出したままにいませんか。	▶ トレイを押し込む
UA タンクの排水ができない	・自動投入タンク内の液体洗剤・柔軟剤の残量が多くありませんか。液体洗剤・柔軟剤のランプが点滅しないと排出操作はできません。  	▶ スポイトで液体洗剤、又は柔軟剤を吸い出し 図1 を2回タッチする (この場合、スポイトで吸い出しても、液体洗剤・柔軟剤のランプは点滅しませんが排出はできます。)
UL 上ぶたが開かない	・チャイルドロックを設定していませんか。▶P15	
Ud 運転後表示する	・凍結防止(残水排水)を設定していませんか。▶P45	
その他の表示 E41 E42 E45 E46 E902 EA Ed1 EF など	制御部品の点検や修理が必要です。 電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉じて お買い上げの販売店に連絡し、点検・修理を依頼してください。	

修理を依頼する前に

初期化をお試しください

本体が、外部からの雑音や妨害ノイズの影響を受けて、正常に作動しない場合があります。次の手順に従い初期化を行ってください。購入時の設定内容に戻ります。ただし、自動投入基準量▶P19、自動設定水量の調節▶P44 は解除されません。

初期化の方法

- 
1 電源を入れる
- 
2 約5秒間タッチし続ける
 ・「ピー」と鳴り、初期化が完了
- 
3 電源を切る

もう一度電源を入れて、動作を確認してください。

なお、異常があるときは、内部を触らずに電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉じてお買い上げの販売店、または当社修理相談窓口▶P67にご連絡ください。

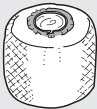
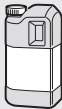
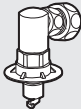
お願い

- 故障などで、洗濯途中の洗濯物を長期間放置すると色落ち、色移りすることがあります。洗濯物は手洗いなどをしてください。

別売部品

お買い上げの販売店でお求めください。

希望小売価格は2025年3月現在

部品名		部品コード・品番	希望小売価格
大物洗い用洗濯ネット		CN-3 301 0 2169 20500	3,850円(税込)
フィルター(消耗部品) (風呂水ポンプ用)		6351192241	220円(税込)
糸くずフィルター 抗菌 (消耗部品) (抗菌 試験結果➡P7)		LINT-57 0030825290	880円(税込)
洗濯槽クリーナー		SWCLEAN-2 0530068324	2,310円(税込)
洗濯機トレイ 露付きによる床のぬれ防止用に 幅660×奥行660×高さ32mm(外寸)		TRAY-5 301 2 4134 21400	7,700円(税込)
ホースバンド(排水ホース用)		301 2 3341 19900	220円(税込)
真下排水パイプ 排水口が本体真下中央部に あるときに    	● HW-PIPE-2 (商品扱い) ● SW-PIPE-1 (サービス扱い) 301 0 3224 00100	1,320円(税込)	
高さ調整脚(4個セット) 真下排水パイプを使用するときに 本体の高さが約20mm高くなります。 2個(約40mm)まで重ねられます。		HW-KYAKU-ASW (商品扱い)	660円(税込)
排水ホース補修キット 排水ホースを延長するときに 長さ1.34m     	S114755	1,870円(税込)	
給水栓ジョイント 水もれ防止機能付き ※水栓形状によっては、取り付けできないものがあります。 詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。		CB-J6 301 0 3470 25000	2,640円(税込)
給水延長ホース		【1m】 301 0 3275 24900 【2m】 301 0 3275 25000 【3m】 301 0 3275 25100	1,870円(税込) 2,420円(税込) 2,860円(税込)

こんな表示がでたら
別売部品

仕様

仕様は製品改良のため、予告なく変更することがあります。

種 類	全自動電気洗濯機
洗 濯 方 式	うず巻式
外 形 寸 法	幅620×奥行600×高さ1028 (mm)
製 品 質 量	48kg
電 源	100V・50Hz-60Hz共用
電動機の定格消費電力	420W (50-60Hz)
標 準 洗 濯 容 量	10.0kg (乾燥布質量)
標 準 脱 水 容 量	
標 準 水 量	55L
標準使用水量 (標準コース)	103L
使 用 水 道 水 圧	0.03～1MPa (0.3～10kgf / cm ²)
運 動 音 (約)	洗い時：34dB 脱水時：38dB

超音波洗浄機

電 源	100V・50Hz-60Hz共用
定 格 消 費 電 力	30W (50-60Hz)
定 格 時 間	3分

風呂水ポンプ

揚 水 量	10L / 分 (吸い上げ高さ1.0m・ホース4mのとき)
-------	-------------------------------

- 品番の()内記号は色記号です。
- 待機時消費電力(電源を「切」にした状態の電力)は、^{ゼロ}0です。
- 標準洗濯・脱水容量は、JIS (日本産業規格)で規定された布地で乾燥状態の場合です。
- 運転音は、日本電機工業会自主基準「洗濯機性能評価基準」による表示です。

保証とアフターサービス

保証書(裏表紙)

「販売店・お買い上げ日」などの記入をお確かめのうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

修理を依頼されるとき

➡ P63～64に従って調べてください。直らないときは内部機構を触らずに電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉じ、お買い上げの販売店にご相談ください。

ご連絡いただきたい内容	
製 品 名	全自動電気洗濯機
品 番	AQW-VX10A
お 買 上 げ 日	年 月 日
お 名 前	
ご住所・電話番号	
故 障 の 内 容	できるだけ具体的に

- ◆保証期間中は
保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。
- ◆保証期間をすぎている場合は
修理により使用できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。
- ◆保証期間内であっても、お客さまの誤使用で故障した場合は、有料修理となります。
- ◆修理料金の仕組み 修理料金は、次の内容で構成されています。

技術料	診断、修理、調整、点検などの費用です。
部品代	修理により使用した部品および補助材料代です。
出張料	ご依頼により、技術者を派遣する費用です。

補修用性能部品の保有期間

電気洗濯機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。
・補修用性能部品…その製品の機能を維持するために必要な部品

外国での保証は

この商品を使用できるのは、日本国内のみで、国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This appliance is designed for domestic use in Japan only and can not be used in any other countries. No servicing is available outside of Japan.

転居されるときは

転居によりお買い上げの販売店のアフターサービスが受けられなくなる場合は、事前に販売店にご相談ください。

一般家庭用以外の目的でご使用になるとき

理容院、美容院、ホテルなどでの業務用使用、寮や病院など共同使用により1日の使用時間が一般家庭に比べて多い場合は、短期間で部品（モータ・軸受などの機構部品）の交換が必要になることがあります。また、耐久年数も減少します。
このようなご使用は、保証期間の対象になりません。
お買い上げの販売店にご相談のうえ、業務用機器をお使いになることをおすすめします。

お客さまご相談窓口

■まずはお買い上げの販売店へ…

家電商品の修理のご依頼やご相談および部品のご購入は、お買い上げの販売店へお申し出ください。
転居や贈答品でお困りの場合は、下記の相談窓口にお問い合わせください。

家電商品についての全般的なご相談

〈アクア 株式会社〉

受付時間：（365日）9：00～18：30

総合相談窓口

固定電話  0120-880-292
携帯電話  0570-040-292（有料）
FAX  0570-013-790（有料）

家電商品の修理サービスについてのご相談

〈アクア 株式会社〉

受付時間： 月曜日～金曜日 9：00～18：30
土曜・日曜・祝日 9：00～17：30

修理相談窓口

固定電話  0120-778-292
携帯電話  0570-030-292（有料）

お客さまご相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取り扱いについて

お客さまご相談窓口でお受けした、お客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。また、お客さまの同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。なお、お客さまが当社にお電話でご相談、ご連絡いただいた場合には、お客さまのお申し出を正確に把握し、適切に対応するために、通話内容を録音させていただくことがあります。

＜利用目的＞

- お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合わせおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のためにアクア株式会社および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

＜業務委託の場合＞

- 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせると共に、適切な管理・監督をいたします。個人情報のお取り扱いについての詳細は、当社ホームページをご覧ください。 <https://aqua-has.com/privacy/>

廃棄時にご注意願います

家電リサイクル法では、お客さまがご使用済みの洗濯機を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

愛情点検 長年ご使用の洗濯機の点検を！



こんな症状はありませんか

- 電源コード・プラグが異常に熱い。
- 洗濯・脱水槽が止まりにくい。
- 水もれがする。（ホース、マジックつぎ手）
- こげくさい臭いや運転中に異常な音や振動がする。
- 本体に触るとビリビリ電気を感じる。
- その他の異常や故障がある。

ご使用
中止

このような症状のときは、故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜き、水栓を閉じて必ず販売店に点検をご相談ください。



この製品は法律で表示を義務づけられた特定の化学物質^{【注1】}を含有していません^{【注2】}。

（JIS C 0950「電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法」に従って表示しております）

【注1】「鉛及びその化合物」、「水銀及びその化合物」、「カドミウム及びその化合物」、「六価クロム化合物」、「ポリプロモビフェニル」及び「ポリプロモジフェニルエーテル」の6種類の化学物質

【注2】対象の化学物質の含有率が基準値以下であることを意味します。また、除外項目は対象としておりません。

<https://aqua-has.com/about/jmoss/>

仕様

保証とアフターサービス

お客さまご相談窓口

アクア 株式会社

〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町1丁目11番12号

0030520690